特別史跡熊本城跡保存活用委員会
千葉城地区整備基本計画　参考資料

参考資料 1-1　熊本城跡変遷一覧表

参考資料 1-2　千葉城地区変遷一覧表

参考資料 2-1　千葉城地区の変遷

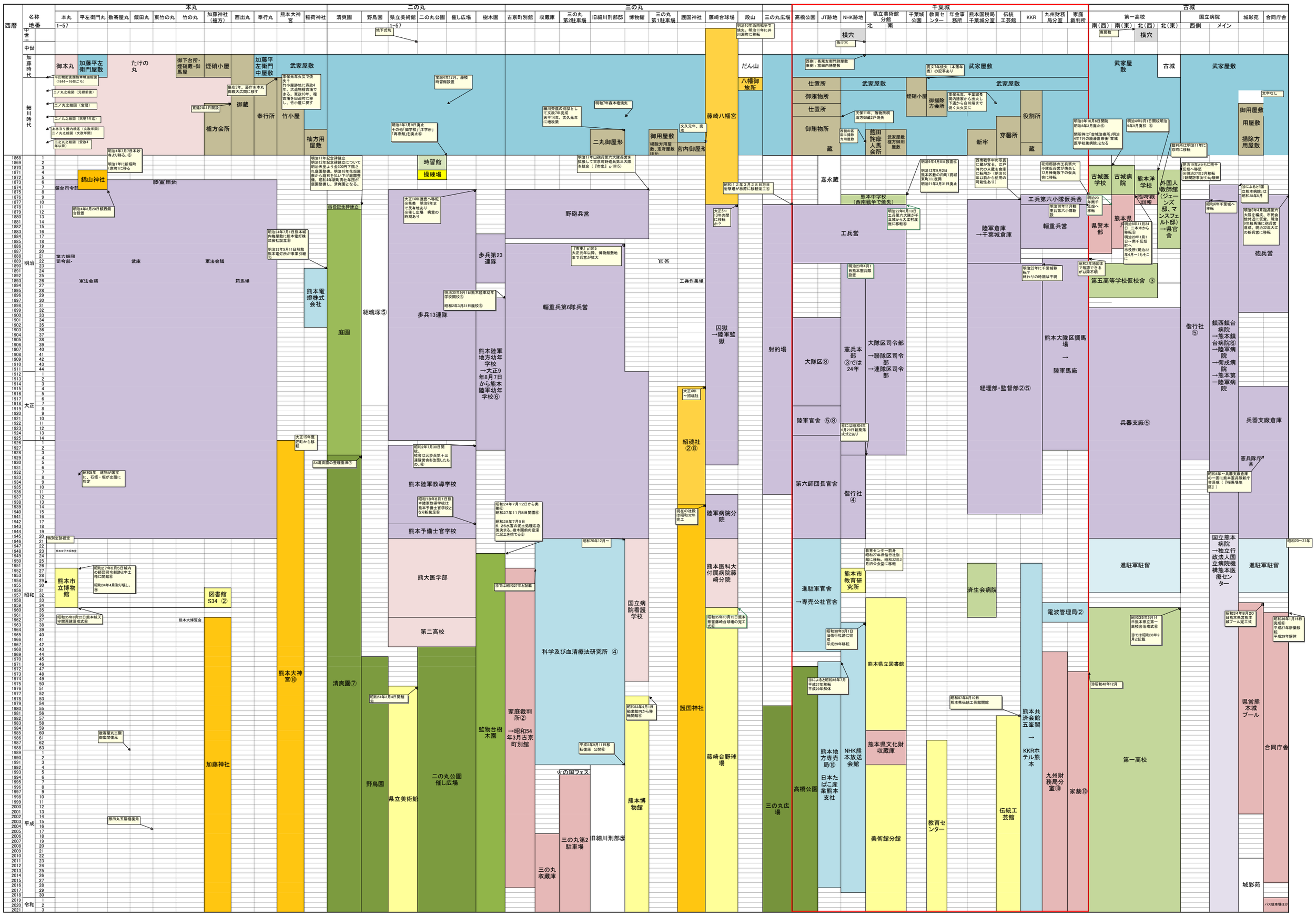
参考資料 2-2　「上林ヨリ藪内橋迄」トレース図

参考資料 2-3　「二丸之絵図」トレース図

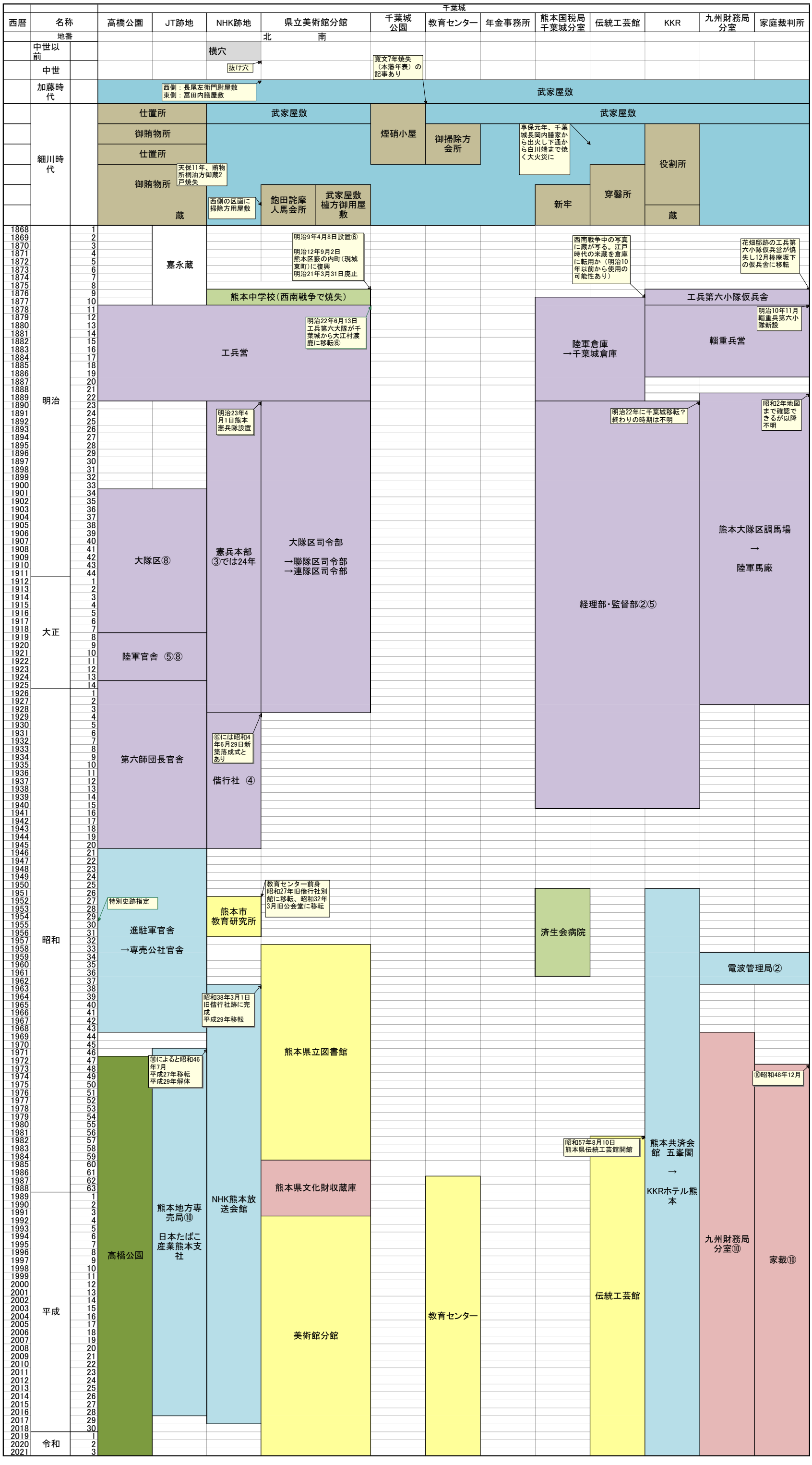
参考資料 3-1　千葉城地区調査歴

参考資料 3-2　千葉城地区調査・工事・き損履歴一覧

参考資料1-1


西暦
名称
地番
本丸
平左衛門丸
敷寄屋丸
飯田丸
東竹の丸
竹の丸
加藤神社（樋方）
西出丸
奉行丸
熊本大神宮
稲荷神社
二の丸
清爽園
野鳥園
県立美術館
二の丸公園
催し広場
樹木園
三の丸
古京町別館
収蔵庫
三の丸第2駐車場
旧細川刑部邸
博物館
三の丸第1駐車場
護国神社
藤崎台球場
段山
三の丸広場
千葉城
高橋公園
JT跡地
NHK跡地
県立美術館分館
千葉城公園
教育センター
年金事務所
熊本国税局千葉城分室
伝統工芸館
KKR
九州財務局分室
家庭裁判所
古城
第一高校
国立病院
城彩苑
合同庁舎
中世
加藤時代
細川時代
明治
大正
昭和
平成
令和
御本丸
加藤平左衛門屋敷
たけの丸
御下台所・煙硝蔵・御馬屋
煙硝小屋
御蔵
加藤平左衛門中屋敷
武家屋敷
櫨方会所
奉行所
竹小屋
杣方用屋敷
錦山神社
鎮台司令部
陸軍用地
第六師団司令部・武庫
軍法会議
筈馬場
熊本電燈株式会社
庭園
紹現塚⑤
四役記念碑建立
時習館
操練場
二丸御屋形
御用屋敷
宮内御屋形
藤崎八幡宮
だん山
八幡御旅所
野砲兵隊
歩兵第23連隊
歩兵13連隊
輜重兵第6隊兵隊
熊本陸軍地方幼年学校→大正9年8月7日から熊本陸軍幼年学校⑥
熊本陸軍教導学校
熊本予備士官学校
熊大医学部
第二校
熊本大神宮⑩
清爽園⑦
野鳥園
県立美術館
二の丸公園催し広場
監物台樹木園
家庭裁判所②→昭和54年3月古京町別館
科学及び血清療法研究所 ④
国立病院看護学校
熊本博物館
三の丸第2駐車場
旧細川刑部邸
三の丸収蔵庫
火の国フェス
紹魂社②⑧
護国神社
藤崎台野球場
陸軍病院分院
熊本医科大付属病院藤崎分院
囚獄→陸軍監獄
射的場
三の丸広場
工兵営
大隊区⑧
陸軍官舎 ⑤⑧
憲兵本部③では24年
大隊区司令部→聯隊区司令部→連隊区司令部
第六師団長官舎
進駐軍官舎→専売公社官舎
高橋公園
熊本地方専売局⑱
日本たばこ産業熊本支社
NHK熊本放送会館
熊本市教育研究所
熊本県立図書館
熊本県文化財収蔵庫
美術館分館
教育センター
済生会病院
伝統工芸館
熊本共済会館五峯閣→KKRホテル熊本
電波管理局②
九州財務局分室⑲
家裁⑩
進駐軍駐留
第一高校
兵器支廠⑤
陸軍倉庫→千葉城倉庫
経理部・監督部②⑤
熊本大隊区調馬場→陸軍馬廠
輜重兵営
工兵第六小隊仮兵舎
第五高等学校仮校舎 ③
熊本県
県警本部
熊本洋学校
外国人教師館（ジェーンズ邸、マンスフェルト邸）一県官舎
臨時裁判所
古城医学校
古城病院
古城
武家屋敷
御用屋敷
用屋敷
掃除方用屋敷
文字なし
借行社⑤
鎮西鎮台病院→熊本鎮台病院⑥→陸軍病院→衛戍病院→熊本第一陸軍病院
国立熊本病院→独立行政法人国立病院機構熊本医療センター
砲兵営
兵器支廠倉庫
憲兵隊庁舎
県営熊本城プール
合同庁舎
城彩苑
バス駐車場ほか
横穴
後付穴
地下式坑
特別史跡指定
熊本市立博物館
図書館 S34 ②
加藤神社
熊本大博覧会
飯田丸五階櫓復元
敷寄屋丸二階御広間復元
熊本城東京分館設立
明治4年7月7日本妙寺より移る。⑥
明治7年に新紺町（京町）に移る
明治4年8月20日鎮西鎮台設置
明治24年7月1日熊本城内梅屋敷に熊本電灯株式会社設立⑥
明治35年5月11日熊数熊本電灯所が事業引継ぎ
明治11年記念碑建立について明治天皇より金300円下賜され庭園整備。明治18年在任員数から庭石を払い下げ庭園整備。昭和4年新町貴任年団が庭園整備し、清爽園となる。
明治30年9月1日熊本陸軍幼年学校開校⑥
昭和2年3月31日廃校⑥
大正14年渡度へ移転※県庸　明治9年まで民有地あり※後し広場　病室の時期あり
昭和22年7月30日閉校。校舎は元歩兵第十三連隊営舎を改築したもの。⑥
昭和18年8月1日熊本陸軍教導学校は熊本予備士官学校となり新発足⑥
昭和24年7月12日から実施⑥
昭和27年11月8日開園⑥
昭和28年7月9日6、26水害の泥土処理応急策決まる。熊本園前の空濠に泥土を捨てる⑥
昭和20年12月～
昭和51年3月4日開館⑥
昭和53年4月1日動物館内から移転開館⑥
平成5年9月11日移転復原　公開⑥
明治3年7月9日廃止その他「師学校」「洋学所」「再春館」を廃止⑥
明治10年西南戦争で焼失。明治11年に井川淵町に移転
明治17年出兵第六大隊兵営を拡張して古京町野砲兵第三大隊を統合（『市史』p1015）
昭和１２年３月２８日万日射撃場が特原に移転竣工⑥
大正5～13年の間に移転か？
大正4年～紹魂社
現在の社殿は昭和32年完工
昭和35年10月15日熊本県営藤崎台球場の完工式⑥
明治9年4月8日設置⑥
明治12年9月2日熊本区裁の内町（現城東町）に復興
明治21年3月31日廃止
明治22年6月13日工兵第六大隊が千葉城から大江村演習に移転⑥
明治23年4月1日熊本憲兵隊設置
明治22年に千葉城移転？
終わりの時期は不明
明治10年11月輜重兵第六小隊新設
明治20年南千葉へ移転へ
明治11年1月24日　二本木から移転⑥
明治20年1月1日～南千反畑へ
市役所（明治22年4月～）もここに
明治4年8月1日開校明治9年4月廃止⑥
開所時は「古城治療所」明治4年7月の廃藩置県後「古城医学校兼病院」となる
明治10年6月開院明治8年3月廃止⑥
裁判所は明治11年に改称に移転
明治19年とともに南千反畑へ移転※明治27年2月移転（新聞記事あり）by細田
明治32年4月現兵第六大隊を編成、市民会幣付近に仮営、明治9年桜馬場に砲兵営落成、明治32年大江の新兵営に移転
昭和4年千葉城へ移転
明治32年4月現兵第六大隊を編成、市民会幣付近に仮営、明治9年桜馬場に砲兵営落成、明治32年大江の新兵営に移転
※によると「国立熊本病院」は昭和38年5月
昭和2年地図まで確認できるが以降不明
昭和20～31年
昭和34年8月20日熊本県営熊本城プール完工式
昭和35年7月16日完成⑥平成27年新築移転平成29年解体
昭和35年5月14日熊本県立第一高校舎落成式⑥※では昭和38年9月と記載
※昭和48年12月
昭和57年8月10日熊本県伝統工芸館開館
※によると昭和46年7月平成27年移転平成29年解体
昭和38年3月1日旧借行社跡に完成平成29年移転
教育センター前身昭和27年旧借行社別館に移転。昭和32年3月旧公会堂に移転
※によると昭和4年6月29日新築落成式とあり
西例：長尾左衛門尉屋敷東例：富田内膳屋敷
西例の区画に相当方用屋敷
天保11年、施物所側追方御蔵2戸焼失
天保元年、千葉城長岡内膳家から出火し下遠から白川端まで焼く大火災に
宮文7年焼失（本遠年表）の記事あり
天保元年火災で焼失？竹小屋跡地は宮跡4年、大遠物稽古場できる。宮政10年、給在場を田辺町に移し、竹小屋に戻す
慶応3年、藩庁を本丸御殿大広間に移す
寛政2年4月開設
文久元年、完成
明和7年森本稽焼失
細川斉茲の別邸として文政7年完成天平14年、文久元年に増改築
文字なし
明治4年9月廃校⑥
明治9年4月8日設置⑥
明治12年9月2日熊本区裁の内町（現城東町）に復興
明治21年3月31日廃止
明治22年6月13日工兵第六大隊が千葉城から大江村演習に移転⑥
明治10年11月輜重兵第六小隊新設
明治20年南千反畑へ移転
明治11年1月24日　二本木から移転⑥
明治20年1月1日～南千反畑へ
市役所（明治22年4月～）もここに
明治4年8月1日開校明治9年4月廃止⑥
開所時は「古城治療所」明治4年7月の廃藩置県後「古城医学校兼病院」となる
明治10年6月開院明治8年3月廃止⑥
裁判所は明治11年に改称に移転
明治19年とともに南千反畑へ移転※明治27年2月移転（新聞記事あり）by細田
明治32年4月現兵第六大隊を編成、市民会幣付近に仮営、明治9年桜馬場に砲兵営落成、明治32年大江の新兵営に移転
※によると「国立熊本病院」は昭和38年5月
昭和4年千葉城へ移転
明治32年4月現兵第六大隊を編成、市民会幣付近に仮営、明治9年桜馬場に砲兵営落成、明治32年大江の新兵営に移転
昭和4年～兵器支廠倉庫の一部に熊本第五師団新庁舎落成（『桜馬場地区』）
昭和35年7月16日完成⑥平成27年新築移転平成29年解体
昭和34年8月20日熊本県営熊本城プール完工式
※昭和48年12月
昭和57年8月10日熊本県伝統工芸館開館
※によると昭和46年7月平成27年移転平成29年解体
昭和38年3月1日旧借行社跡に完成平成29年移転
教育センター前身昭和27年旧借行社別館に移転。昭和32年3月旧公会堂に移転
※によると昭和4年6月29日新築落成式とあり
西例：長尾左衛門尉屋敷東例：富田内膳

参考資料1-2

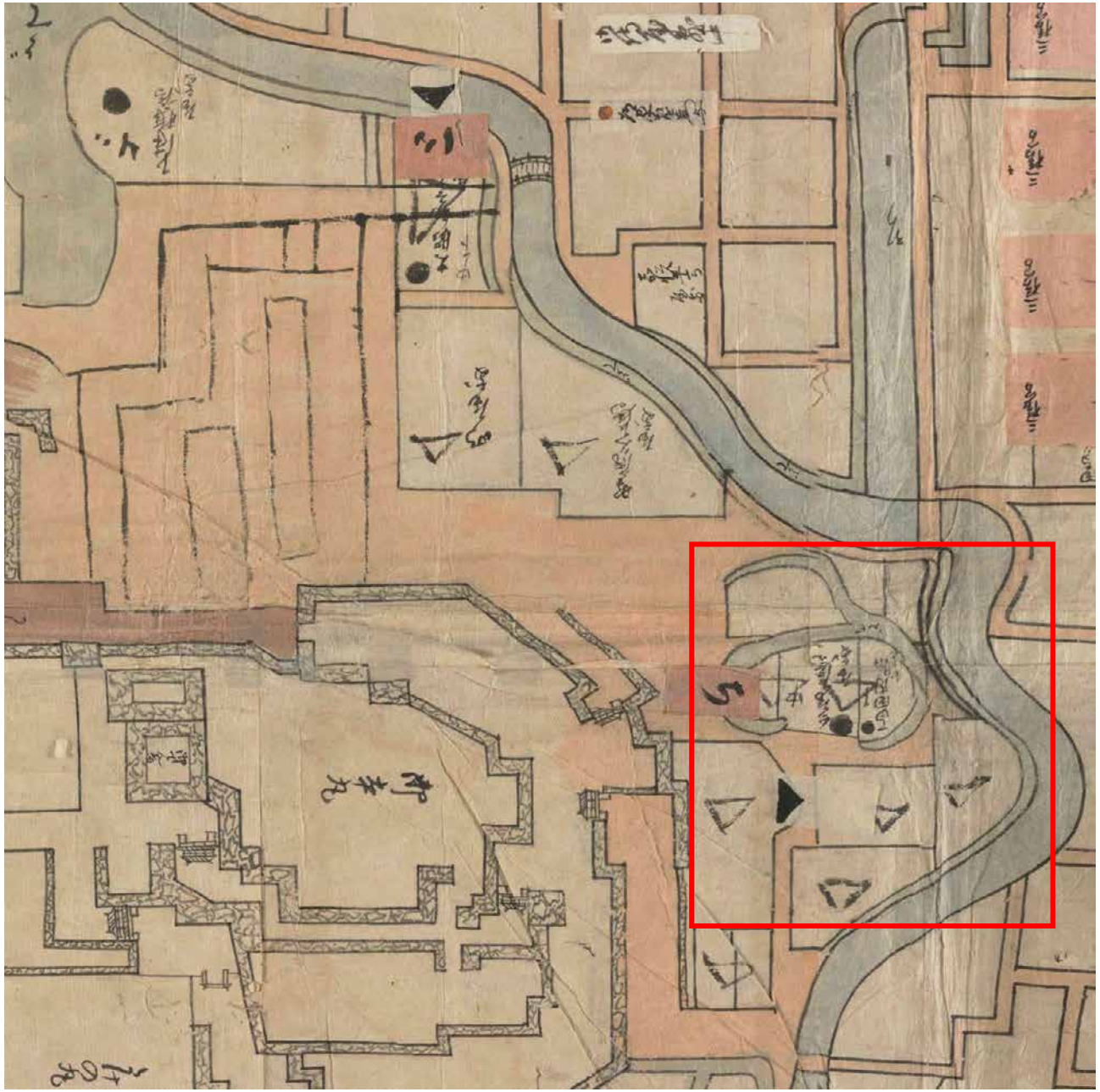

千葉城
西暦
名称
地番
高橋公園
JT跡地
NHK跡地
県立美術館分館
北
南
千葉城公園
教育センター
年金事務所
熊本国税局千葉城分室
伝統工芸館
KKR
九州財務局分室
家庭裁判所
中世以前
中世
加藤時代
細川時代
明治
大正
昭和
平成
令和
横穴
抜け穴
寛文7年焼失（本藩年表）の記事あり
西側：長尾左衛門尉屋敷
東側：冨田内膳屋敷
武家屋敷
仕置所
御賄物所
仕置所
御賄物所
天保11年、賄物所桐油方御蔵2戸焼失
蔵
西側の区画に掃除方用屋敷
飽田詫摩人馬会所
武家屋敷
櫨方御用屋敷
煙硝小屋
御掃除方会所
享保元年、千葉城長岡内膳家から出火し下通から白川端まで焼く大火災に
新牢
穿鑿所
役割所
蔵
嘉永蔵
明治9年4月8日設置⑥
明治12年9月2日熊本区藪の内町（現城東町）に復興
明治21年3月31日廃止
熊本中学校（西南戦争で焼失）
西南戦争中の写真に蔵が写る。江戸時代の米蔵を倉庫に転用か（明治10年以前から使用の可能性あり）
花畑邸跡の工兵第六小隊仮兵営が焼失し12月棒庵坂下の仮兵舎に移転
工兵第六小隊仮兵舎
明治10年11月輜重兵第六小隊新設
輜重兵営
工兵営
明治22年6月13日工兵第六大隊が千葉城から大江村渡鹿に移転⑥
陸軍倉庫
→千葉城倉庫
明治23年4月1日熊本憲兵隊設置
明治22年に千葉城移転？終わりの時期は不明
昭和2年地図まで確認できるが以降不明
大隊区⑧
憲兵本部
③では24年
大隊区司令部
→聯隊区司令部
→連隊区司令部
経理部・監督部②⑤
熊本大隊区調馬場
→
陸軍馬廠
陸軍官舎 ⑤⑧
第六師団長官舎
⑥には昭和4年6月29日新築落成式とあり
偕行社 ④
特別史跡指定
進駐軍官舎
→専売公社官舎
教育センター前身昭和27年旧偕行社別館に移転、昭和32年3月旧公会堂に移転
熊本市教育研究所
済生会病院
電波管理局②
昭和38年3月1日旧偕行社跡に完成
平成29年移転
熊本県立図書館
⑩によると昭和46年7月
平成27年移転
平成29年解体
⑩昭和48年12月
昭和57年8月10日熊本県伝統工芸館開館
熊本共済会館 五峯閣
→
KKRホテル熊本
熊本県文化財収蔵庫
熊本地方専売局⑩
日本たばこ産業熊本支社
NHK熊本放送会館
高橋公園
美術館分館
教育センター
伝統工芸館
九州財務局分室⑩
家裁⑩

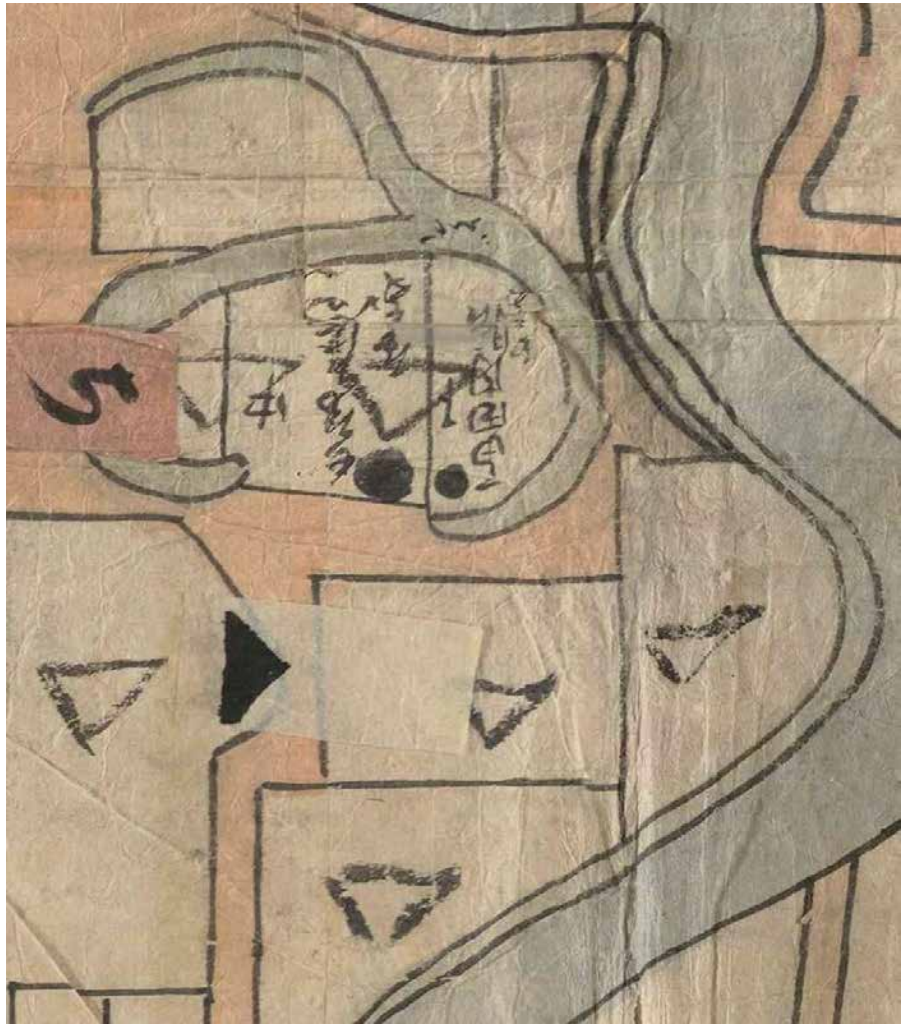
参考資料2-1

千葉城地区の変遷

転載禁止

千葉城地区の変遷

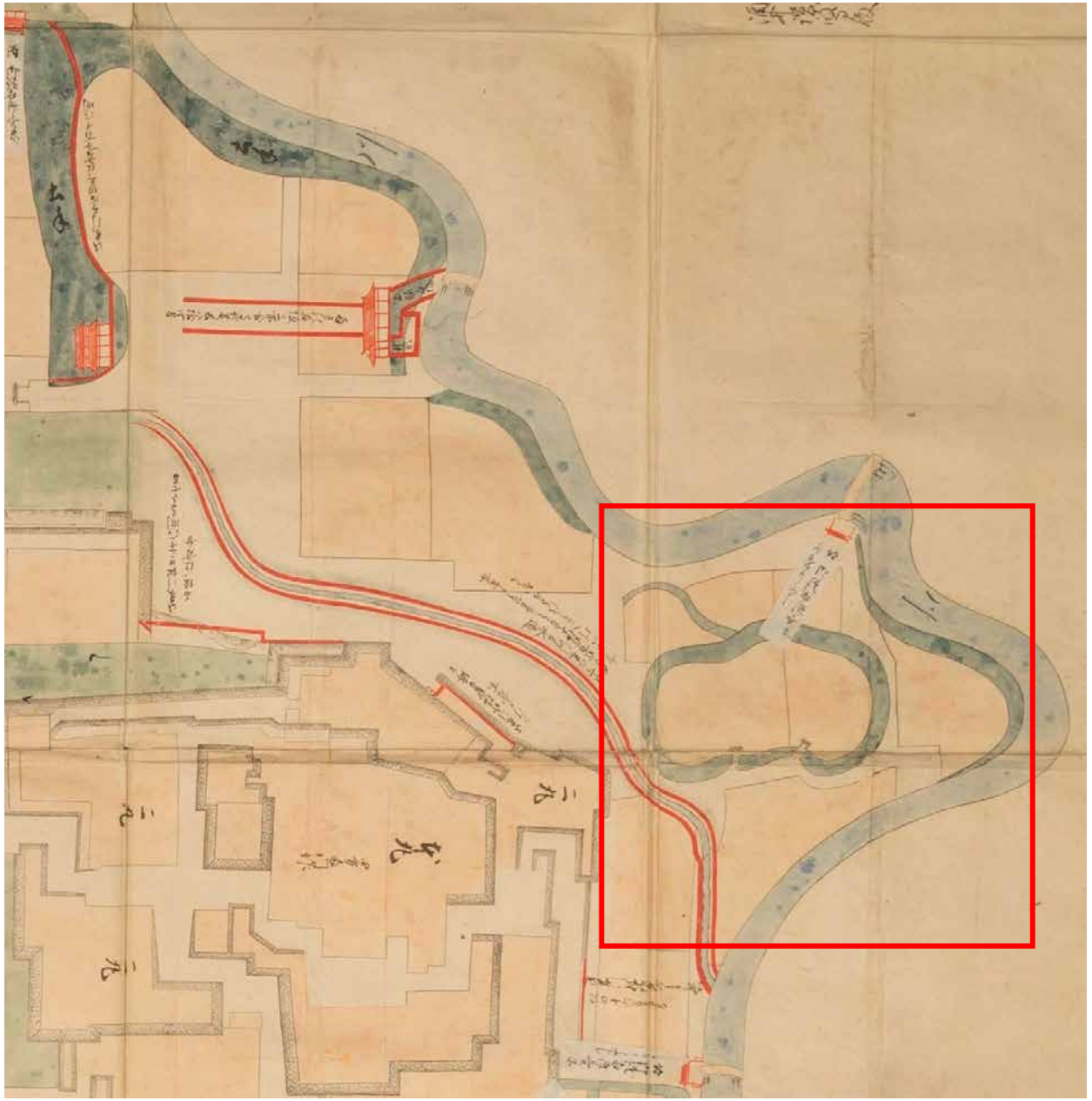




NHK跡地は2区画か
西：長尾左衛門尉屋敷（1500石）、
東：冨田内膳屋敷（970石）

寛永6～8年（1629～1631）
熊本屋鋪割下絵図（熊本県立図書館蔵）

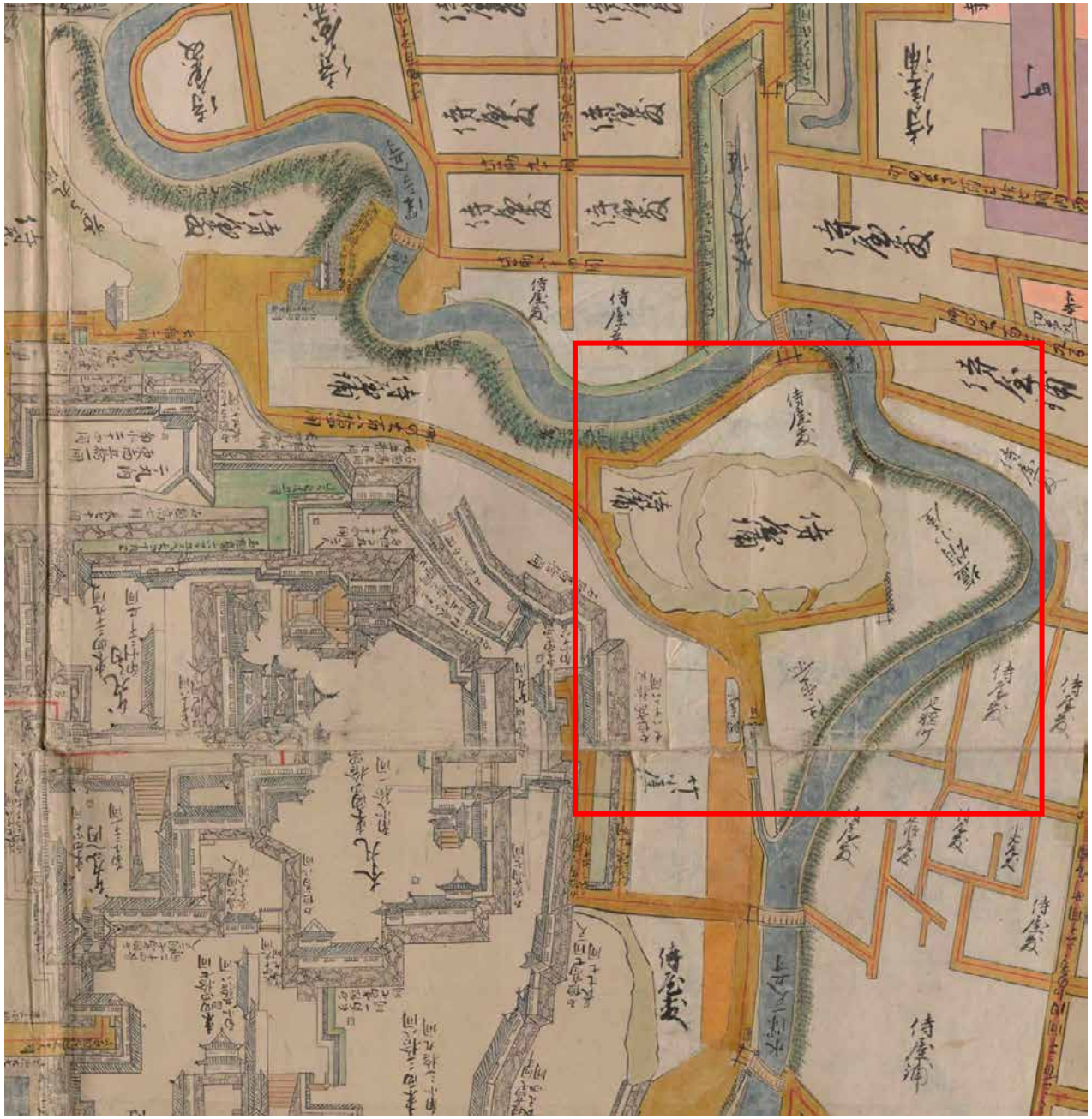
千葉城地区の変遷



NHK跡地は2区画か　それぞれの入口に門あり
玉川の普請
※細川忠利、宮本武蔵を招き千葉城に居宅を与えるとされるが位置は不明

寛永11年（1634）
肥後国熊本城廻普請仕度所絵図（熊本県立図書館蔵）

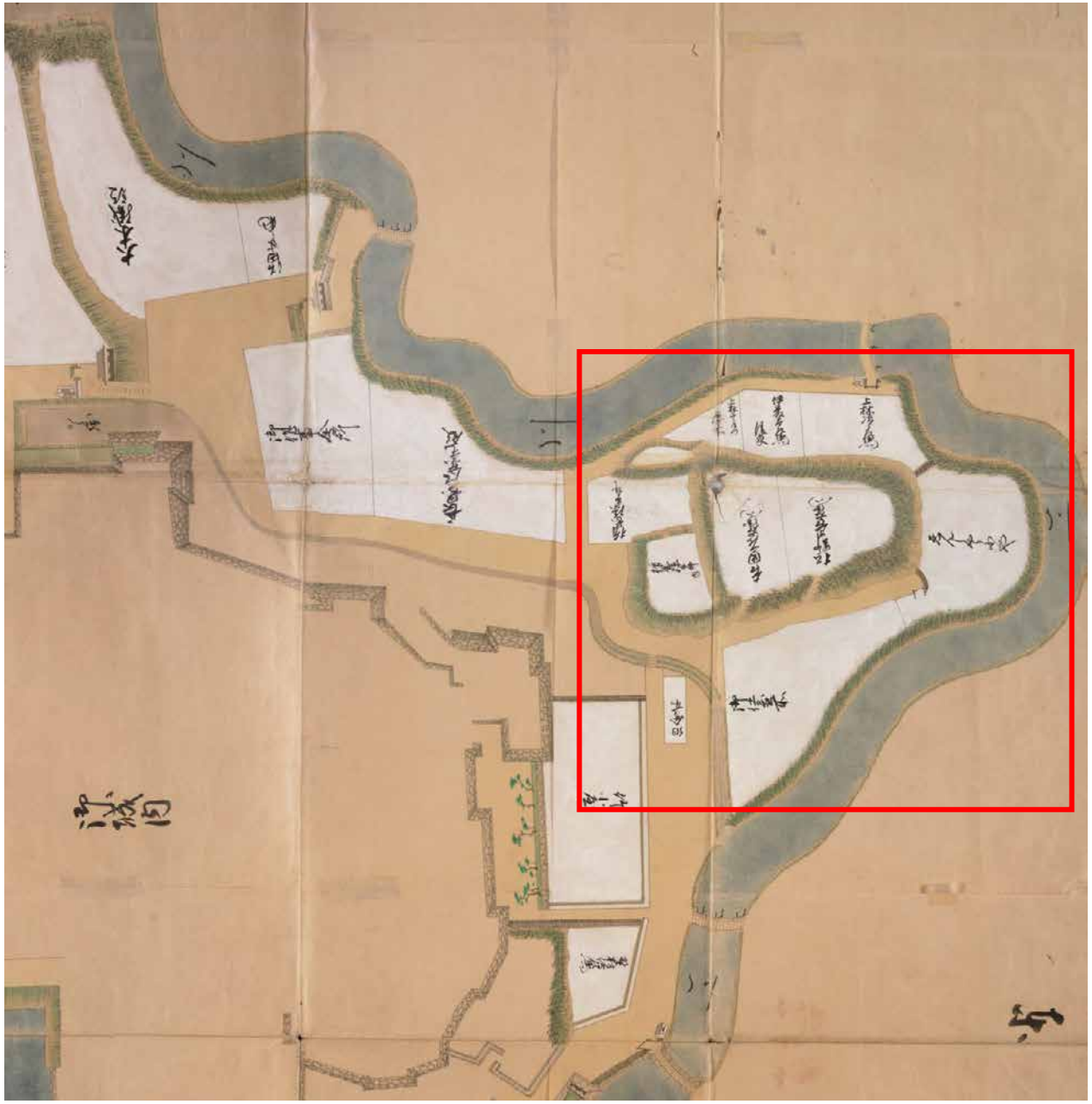
千葉城地区の変遷



NHK跡地内に区画の描写はないが、入口は2箇所
東側（現在の千葉城公園・坪井川）に塩硝（煙硝）小屋

正保年間（1644～1648）ごろ
平山城肥後国熊本城廻絵図（熊本県立図書館蔵）

千葉城地区の変遷



NHK跡地は2区画
東：松野善右衛門尉（500石、鉄砲五十挺頭）、
西：吉田庄右衛門尉（500石）
千葉城公園：煙硝小屋、年金事務所：上林次郎左衛門（400石）、
教育センター：伊藤太左衛門、県美分館：楯岡孫市郎（1000石）、
JT跡地：仕置所

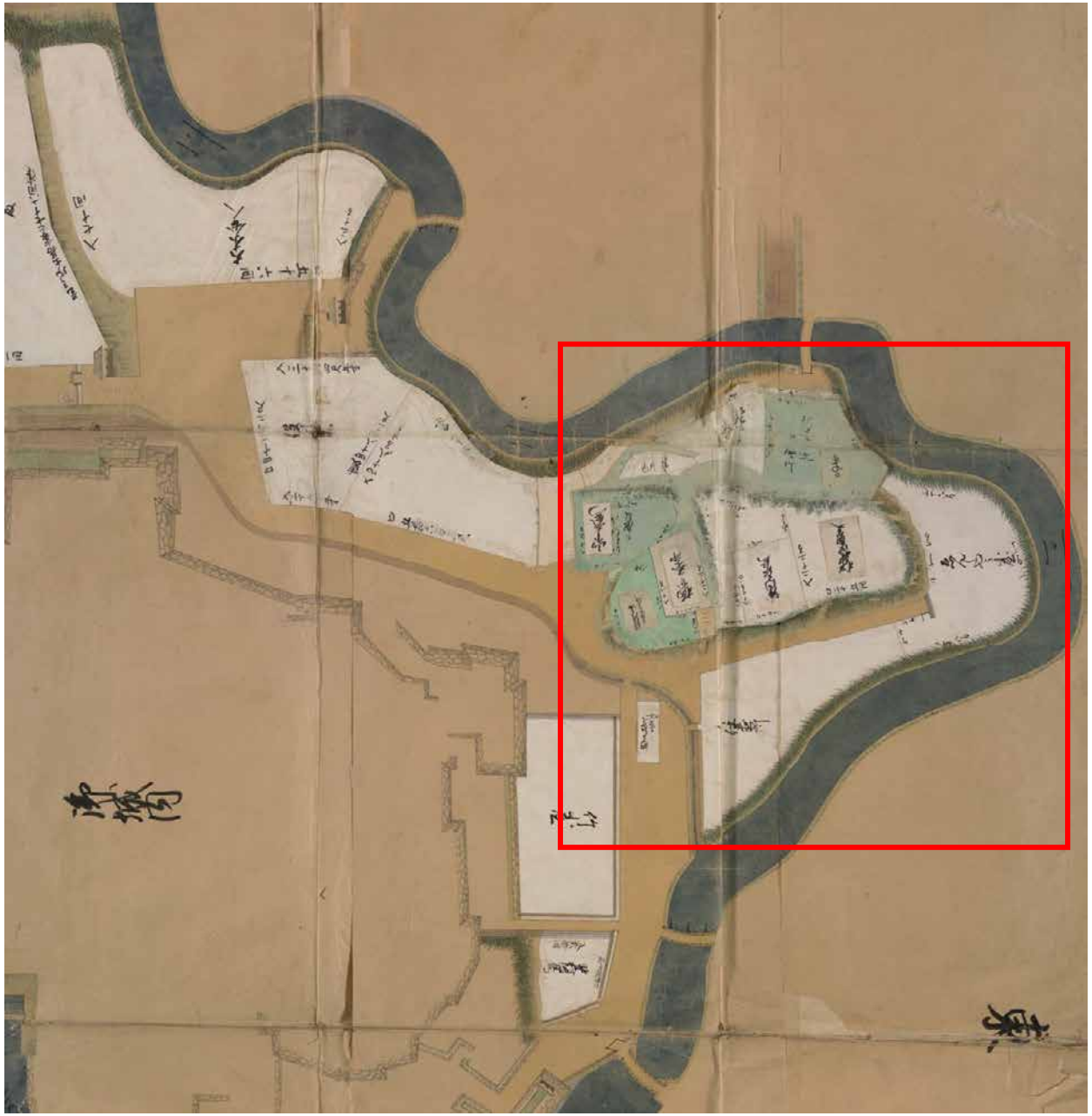
明暦（1657）以降
二ノ丸之絵図（熊本県立図書館蔵）

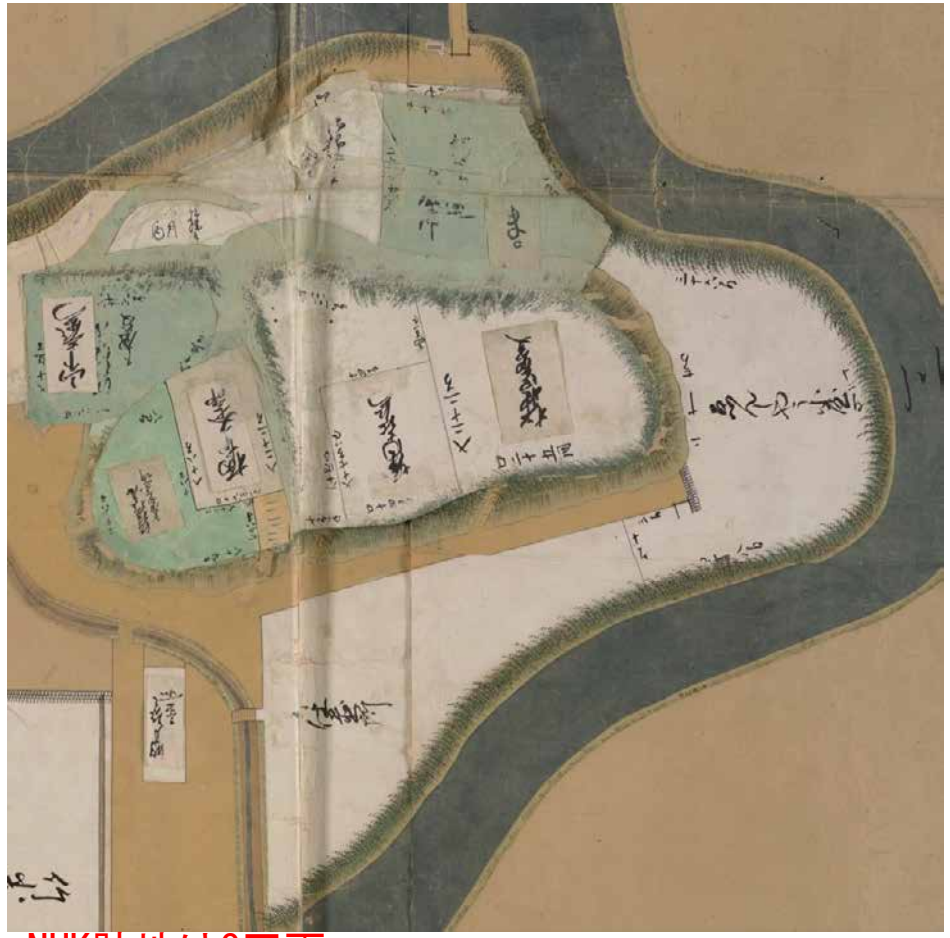
千葉城地区の変遷

NHK跡地は2区画
東：松野又右衛門（500石）、
西：澤村源左衛門（700石）
千葉城公園：煙硝小屋、年金事務所：上林甚助（御掃除奉行、200石）、
教育センター：御掃除方会所、県美分館：楯岡七左衛門（1000石）、
JT跡地：賄物所

元禄（1688～1703）前後
二ノ丸之絵図（熊本県立図書館蔵）

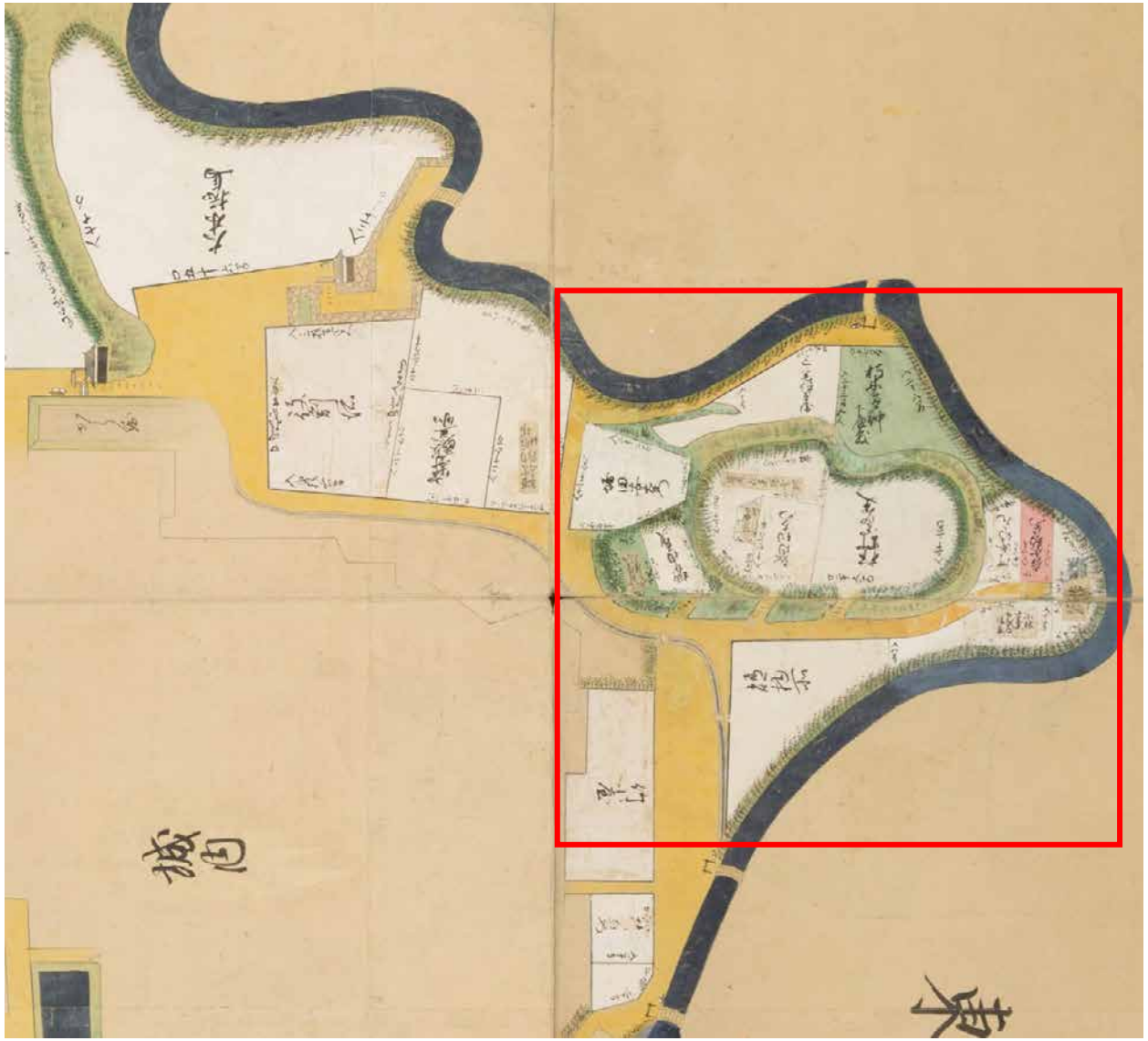
千葉城地区の変遷





NHK跡地は3区画
東：松野四郎大夫（500石）、
西手前：堀内喜左衛門（200石）
年金事務所:朽木内匠下屋敷、県美分館：栖本又七郎（200石）、
山下彦右衛門（御留守居組、150石）、教育センター：御掃除方会所、
JT跡地：仕置所
宝暦4年（1754）以降
二ノ丸之絵図（熊本県立図書館蔵）

千葉城地区の変遷



NHK跡地は4区画
東：松野四郎大夫（500石）、
西手前：堀内作右衛門（200石）、
西奥：堀内喜太夫揚余地

千葉城公園：煙硝蔵→武家屋敷地、年金事務所：朽木多仲下屋敷、教育センター：三宅伊兵衛（700石）、県美分館：堀田安右衛門（150石）、JT跡地：賄物所

天明7年（1787）まで

二ノ丸之絵図（熊本県立図書館蔵）

千葉城地区の変遷

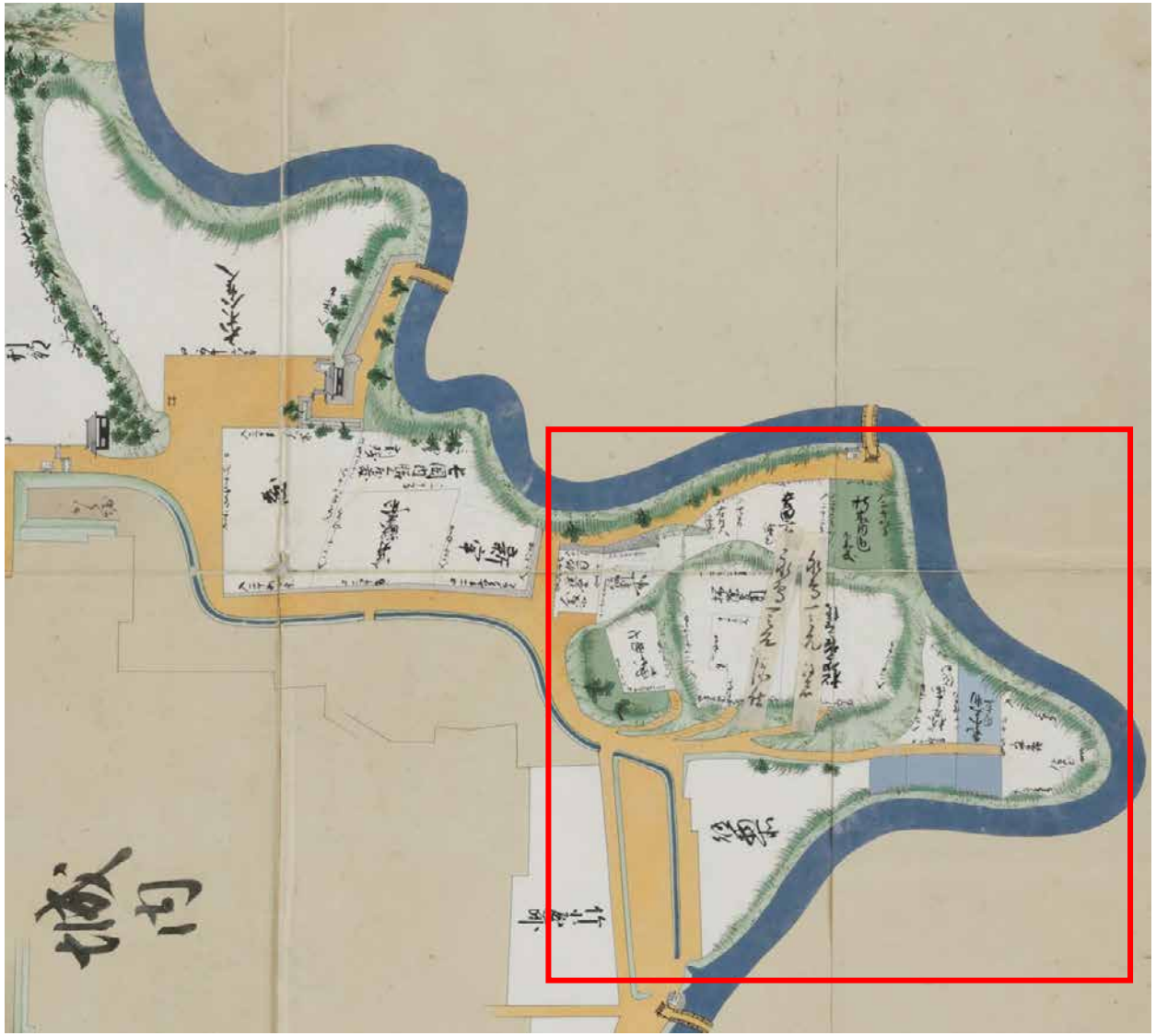
NHK跡地は2区画
※中央にある土塁状のもの（高さ1間、幅1～6間）で区画される

東：松野善右衛門（500石）
西：永島仁右衛門（100石）

千葉城公園：朽木内匠下屋敷
→天保8年正月～林九兵衛御借
年金事務所：朽木内匠下屋敷
教育センター：冨田古次右衛門
県美分館：妻木吉左衛門、栖本冨太、櫨方御用屋敷
JT：賄物所

文政元～10年（1818～27）
上林ヨリ藪内橋迄（熊本県立図書館蔵）

千葉城地区の変遷



NHK跡地は4区画

東：松野善右衛門（500石）、西手前：永島一之允（100石）、西奥：掃除方用屋敷

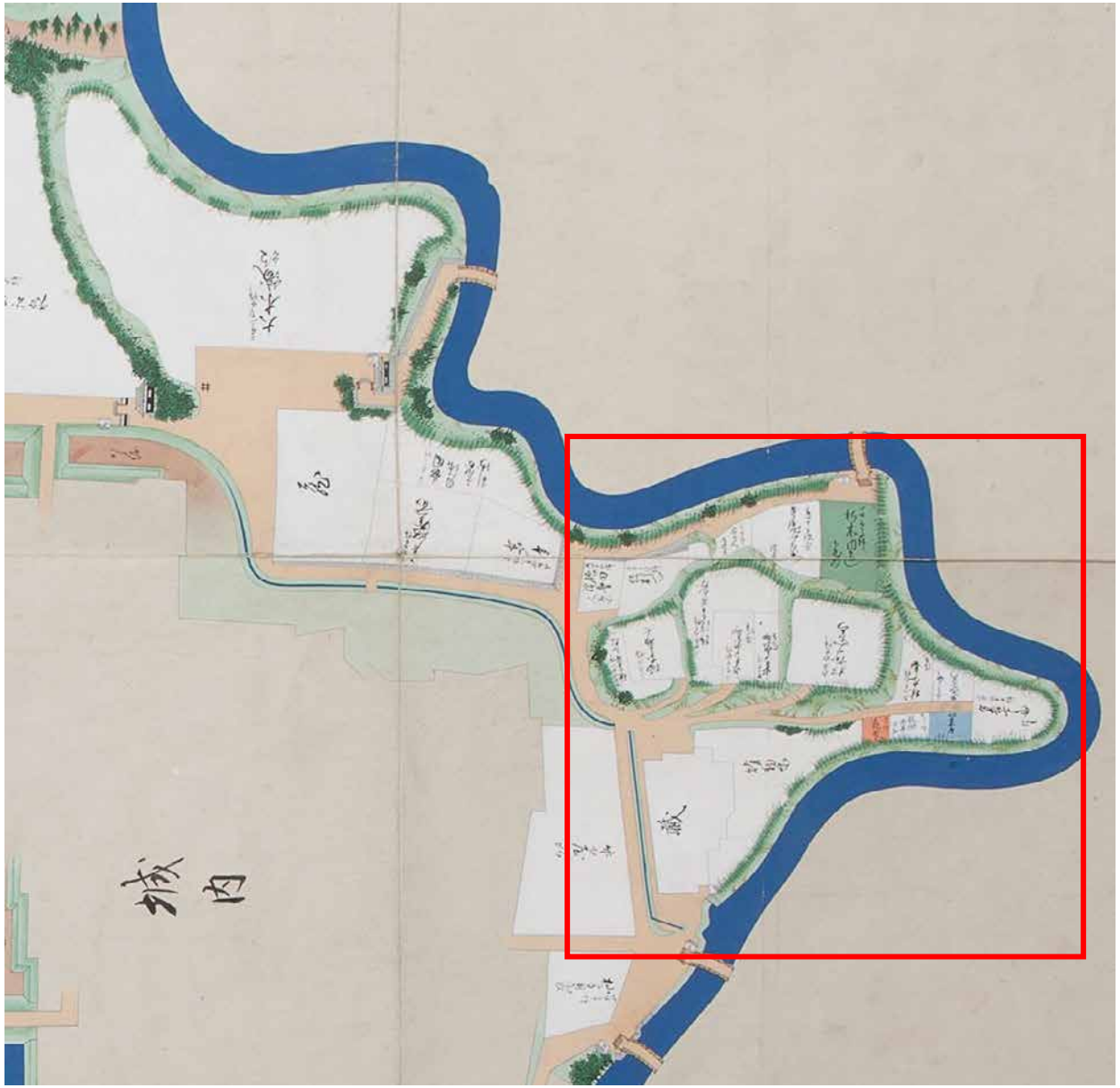
千葉城公園：林九兵衛、年金事務所：朽木内匠下屋敷、教育センター：寺尾九郎左衛門、県美分館：役割所・飽田詫摩人馬会所・櫨方用屋敷・栖本助七

JT：賄物所

文政年間（1818～29）

二ノ丸之絵図（熊本県立図書館蔵）

千葉城地区の変遷



NHK跡地は4区画
東：松野又右衛門（500石、555坪）、
西（東端）：永島彦助借置（100石、120坪）、
西（中央）：永島彦助借置（100石175坪）、
西（東端）掃除方用屋敷（450坪）

千葉城公園：林九兵衛、年金事務所：朽木内匠下屋敷、教育センター：寺尾九郎左衛門、県美分館：役割所、飽田詫摩人馬会所、櫨方御用屋敷、栖本助七、JT跡地：賄物所・蔵

文久元年（1861）以降
二丸之絵図（公益財団法人永青文庫蔵）

千葉城地区の変遷

上　令和2年撮影大天守から東を見る
下　明治4年撮影大天守から東を見る（長崎大学附属図書館）

千葉城地区の変遷

武家屋敷の屋根が写る

明治4年撮影
大天守から東を見る
（長崎大学附属図書館）

千葉城地区の変遷

NHK跡地　明治9年（1876）熊本中学校設置
※屋敷地を中学校敷地として県が買上
→明治10年（1877）西南戦争で焼失

JT跡地　加永（嘉永）蔵

明治10年（1877）
焼場方角図（熊本博物館蔵）

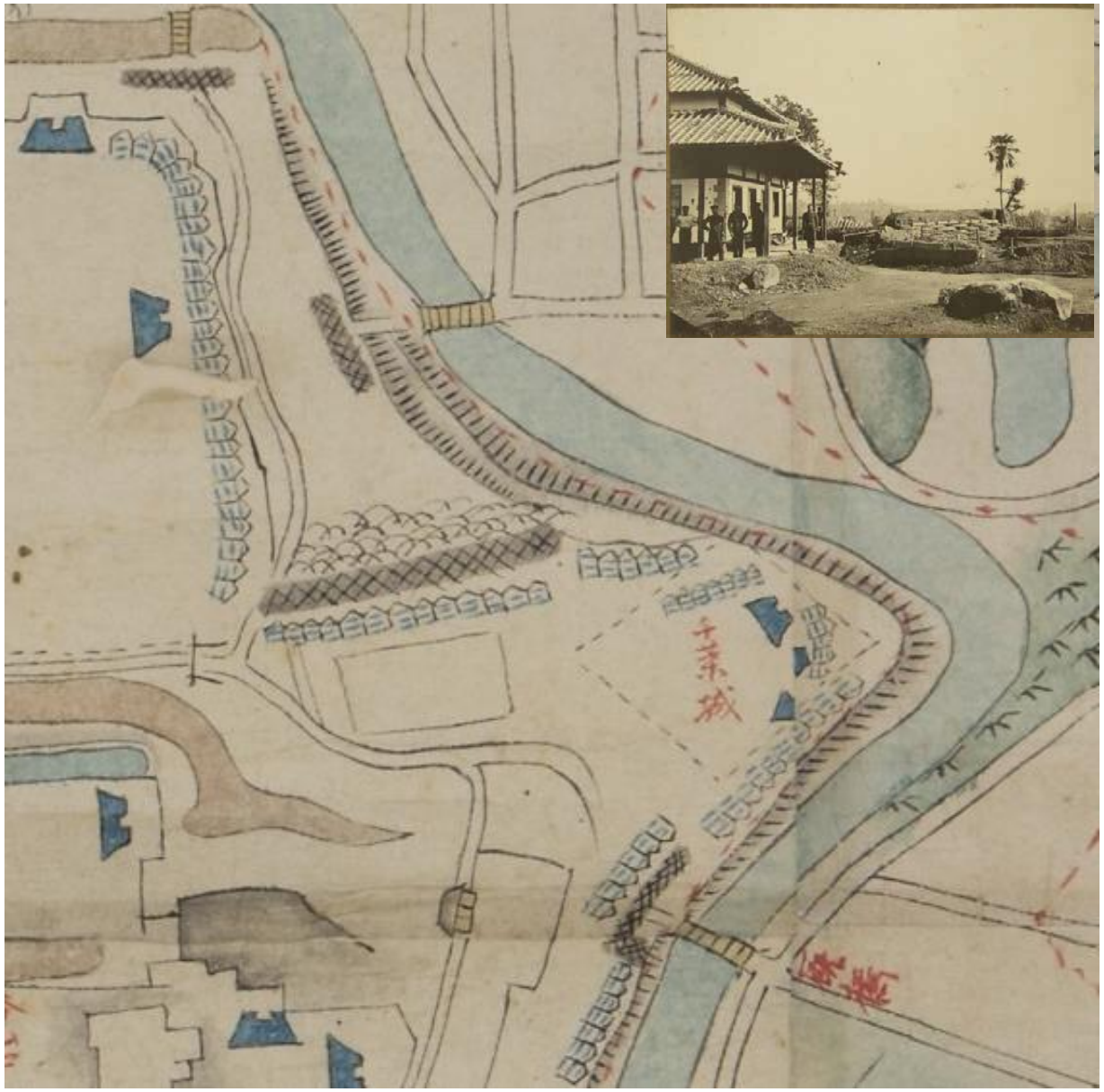
千葉城地区の変遷

明治10年（1877）撮影
南から見た熊本中学校（熊本城顕彰会蔵）

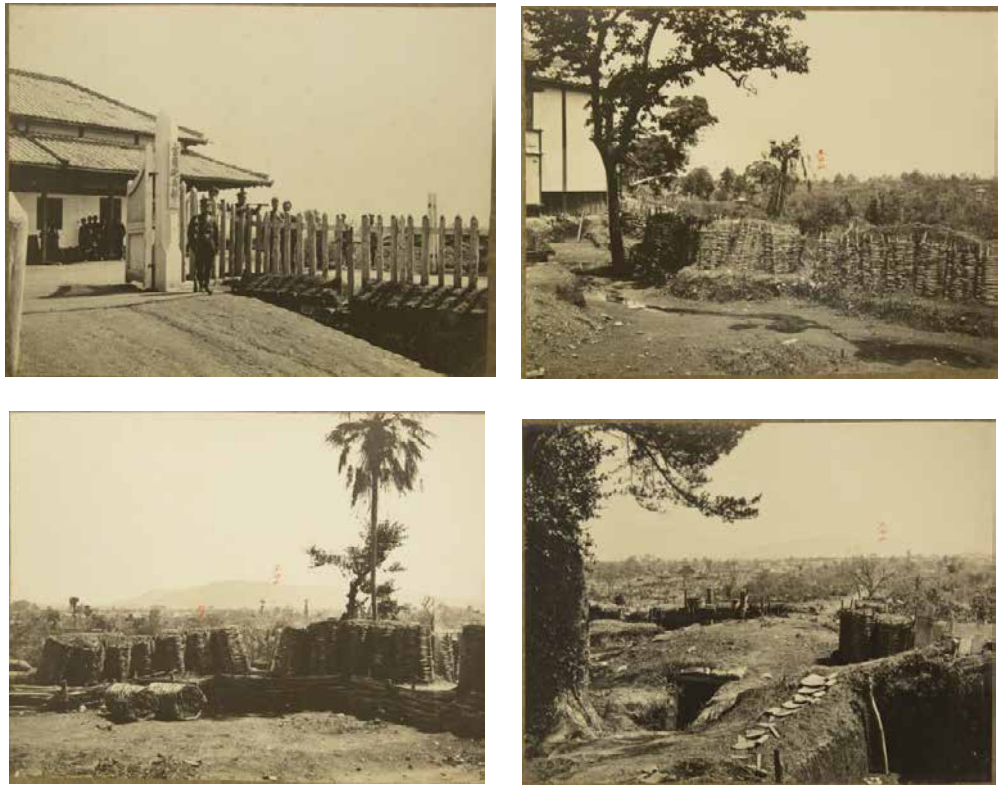
明治10年（1877）撮影
南東から見た熊本中学校（熊本城顕彰会蔵）

NHK跡地　東西に長い建物が数棟
西側（県美分館）は「土取場」

千葉城地区の変遷



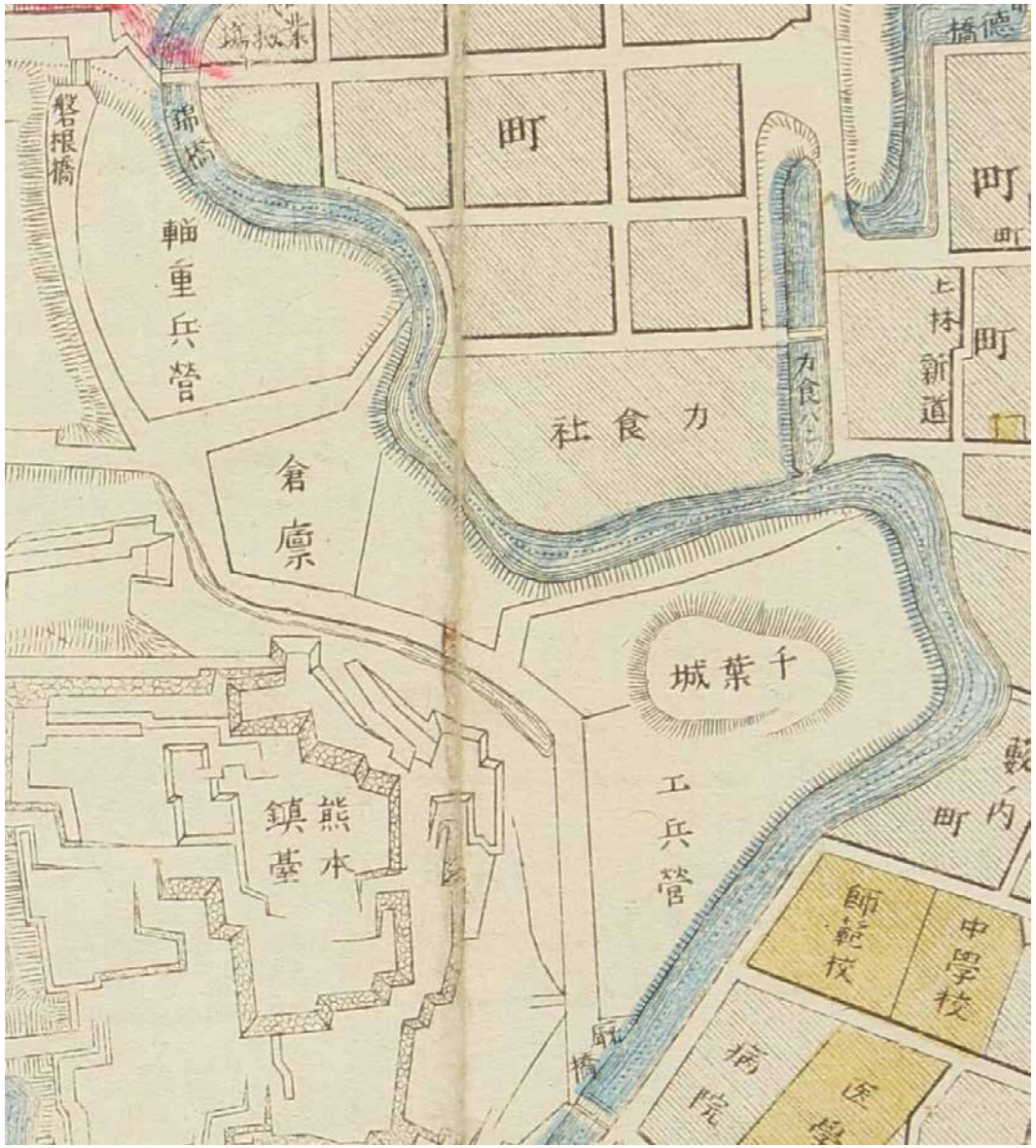
明治11年（1878）作成　両軍配備図（熊本博物館蔵）



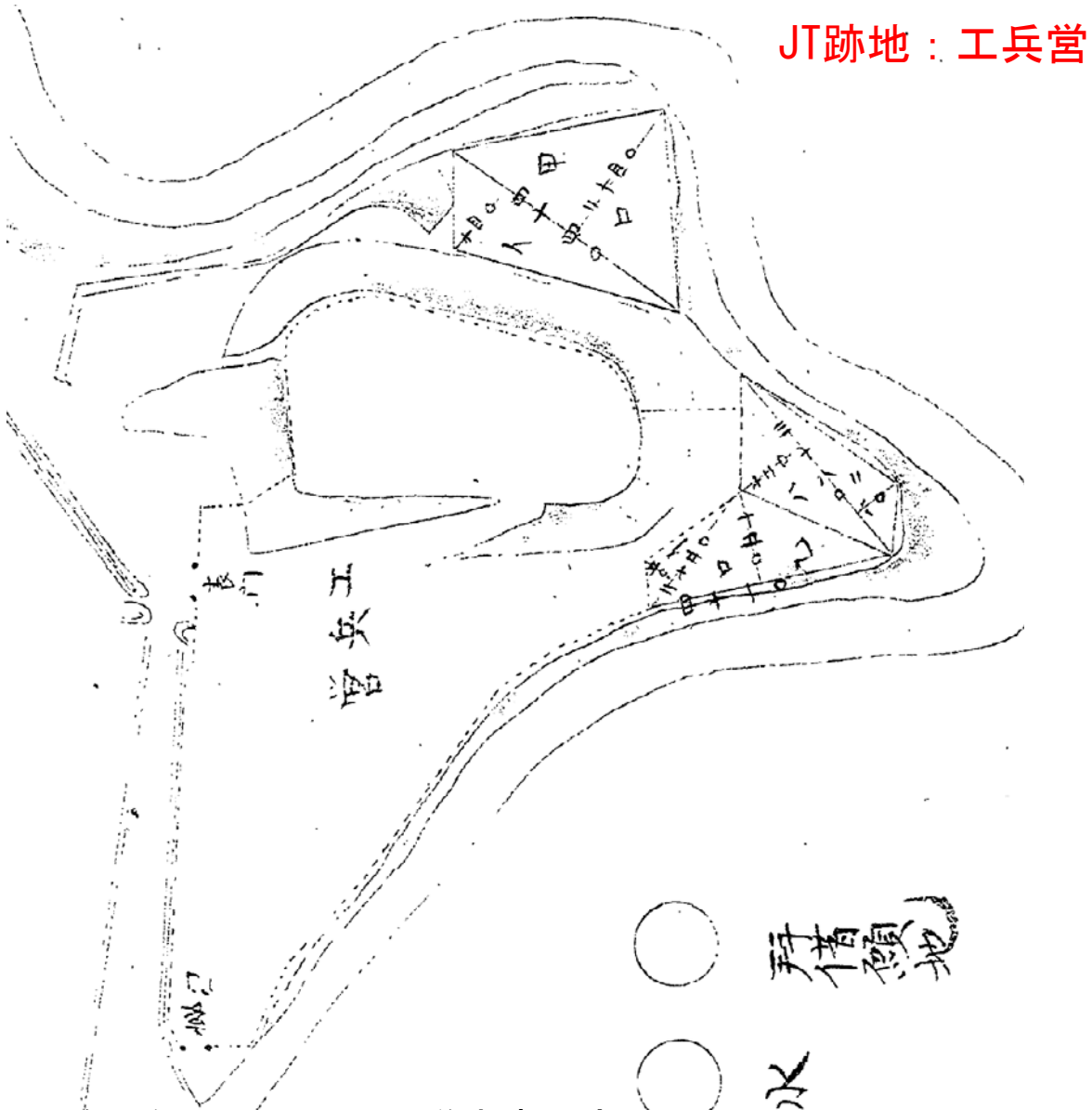
東端部に砲台（塹壕）
北・東・南に堡籃（円筒形のかごに土や砂を詰めたもの）
建物は熊本中学校のものを利用か？

明治10年（1877）西南戦争時の千葉城写真
（熊本城顕彰会蔵）

千葉城地区の変遷

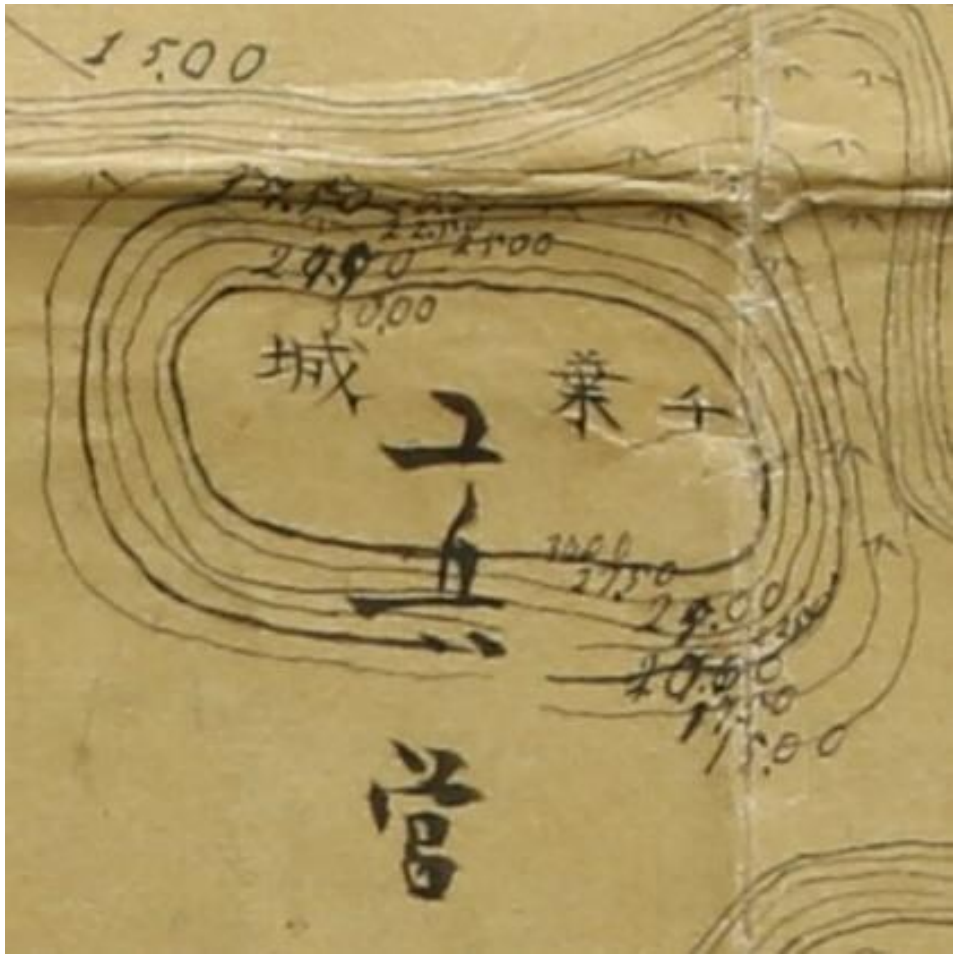


明治13年（1880）熊本全図（熊本県立図書館蔵）



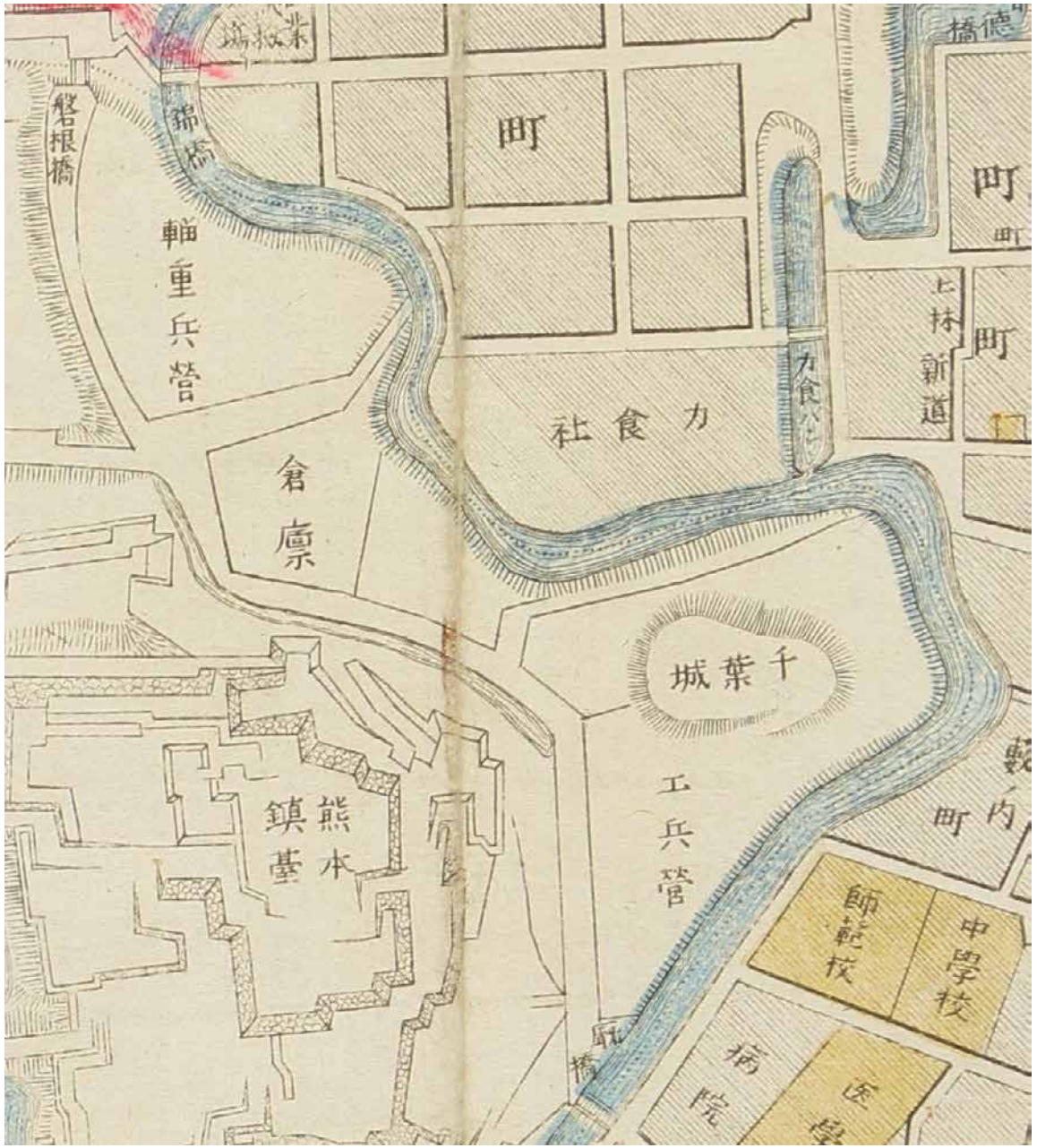
明治13年（1880）工兵営東崖下空地弐千四百分一図
（防衛省防衛研究所　Ref:C04029730500）

千葉城地区の変遷



明治14年（1881）熊本城郭及市街之図（国立国会図書館蔵）

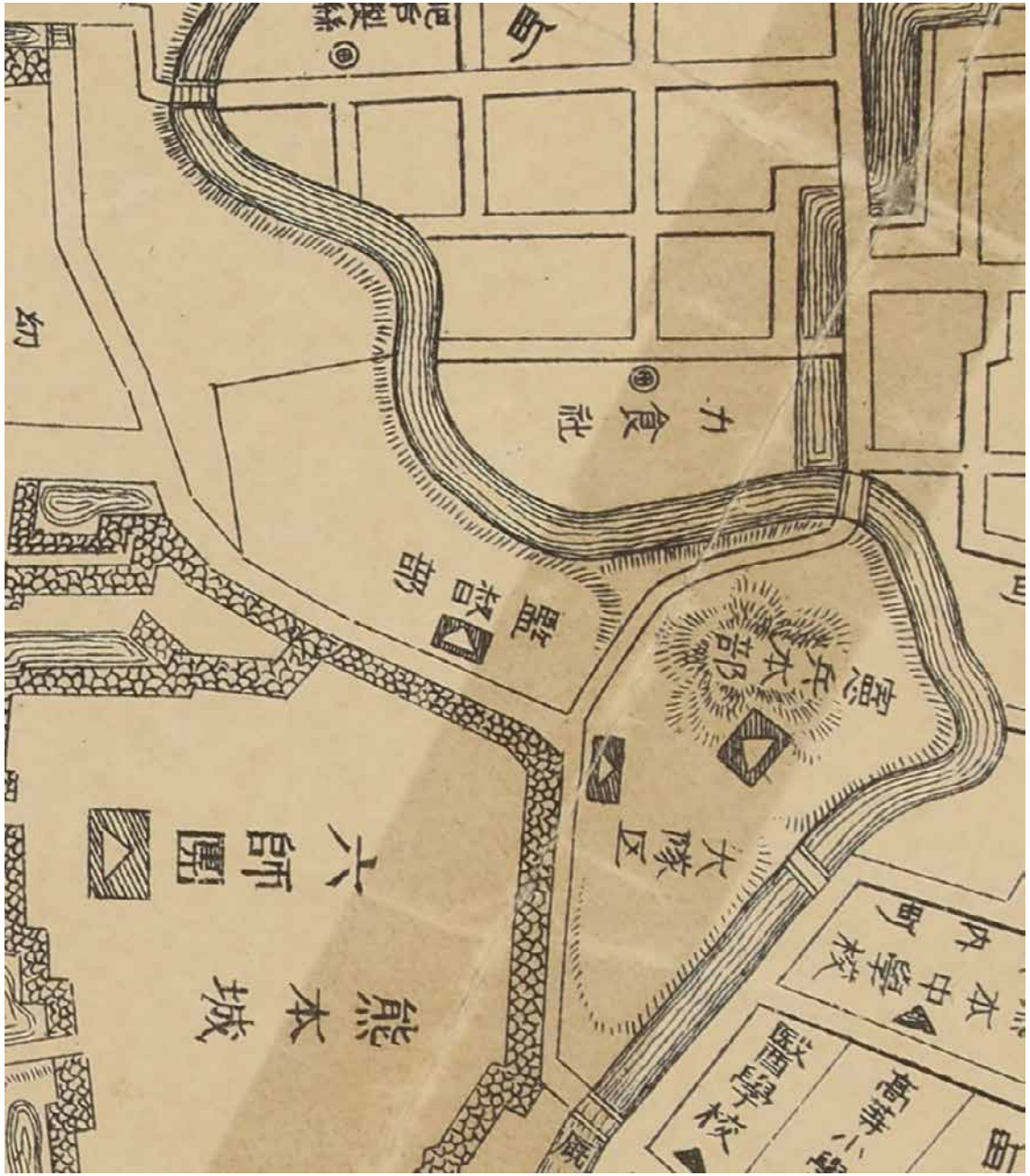
千葉城地区の変遷



JT跡地：工兵営

明治26年（1893）
熊本市街全図（熊本県立図書館蔵）

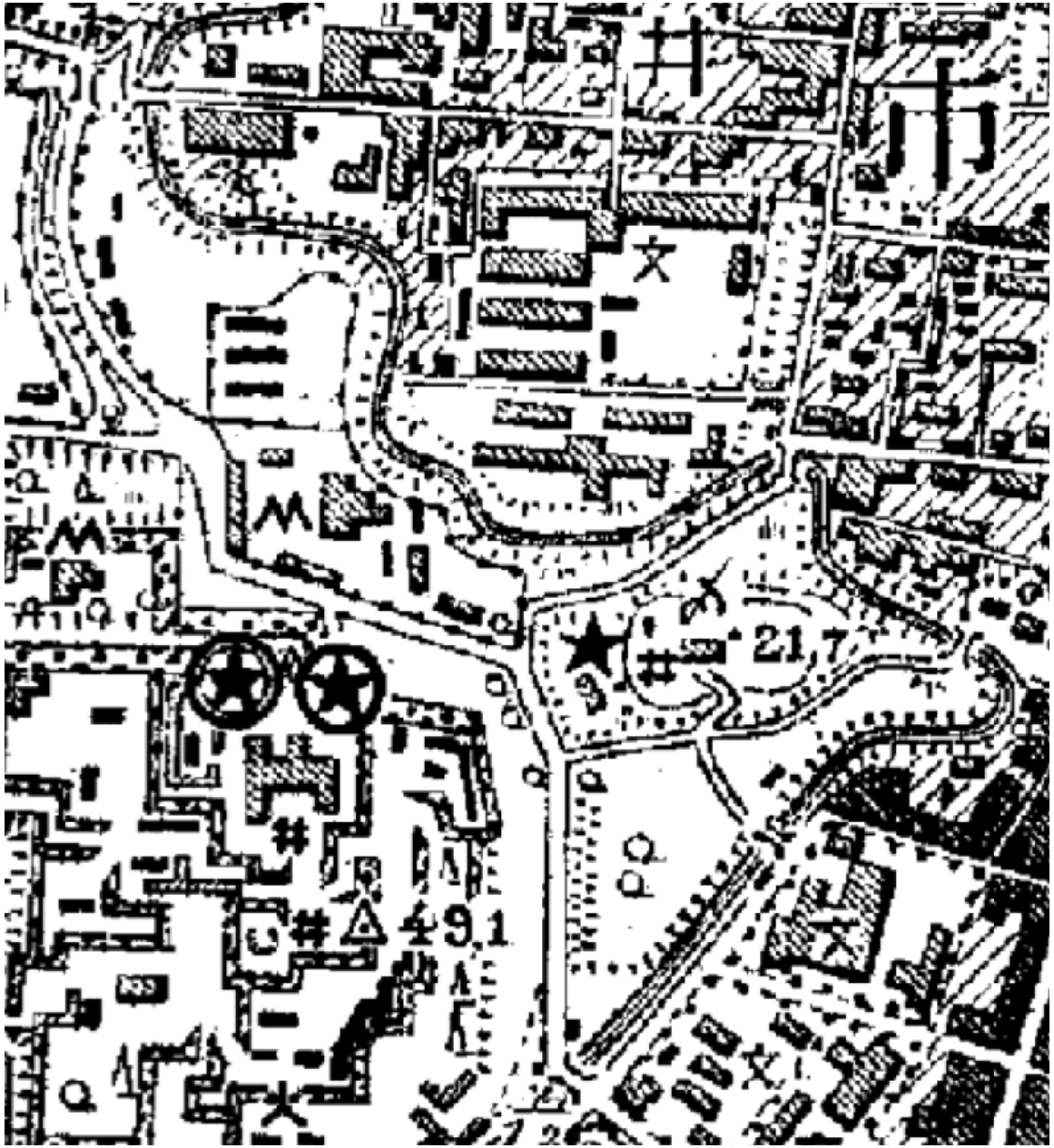
千葉城地区の変遷



NHK跡地：憲兵本部
　※明治23年（1890）4月1日　熊本憲兵隊設置
JT跡地：大隊区

明治38年（1905）
熊本市明細地図（熊本県立図書館蔵）

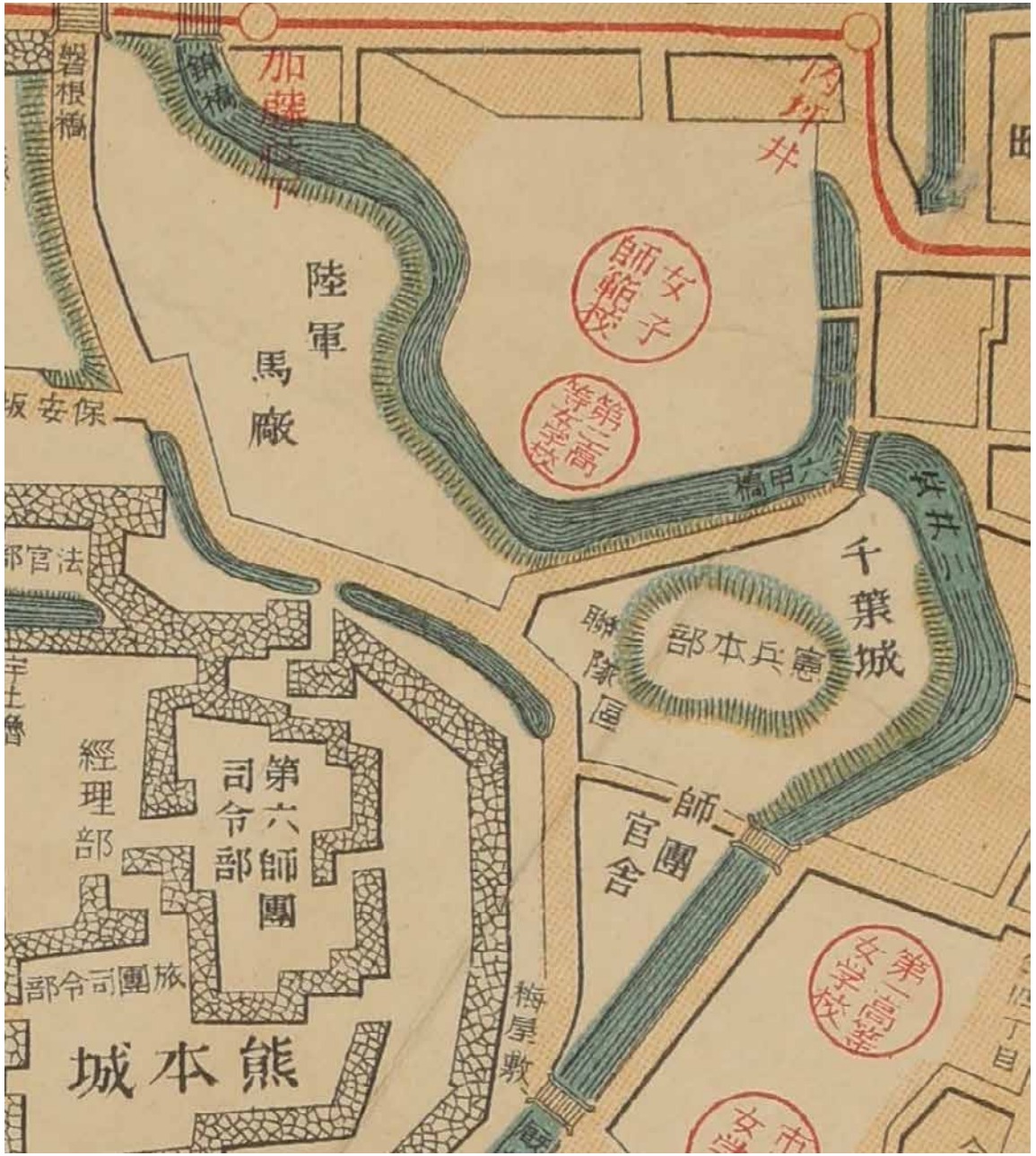
千葉城地区の変遷



NHK跡地　標高21.7m　敷地西部に井戸あり

明治44年（1911）測量　5万分1地形図
国土地理院HP　旧版地図

千葉城地区の変遷



NHK跡地：憲兵本部
JT跡地：師団官舎

大正13年（1881）
最近実測熊本市街地図（熊本県立図書館蔵）

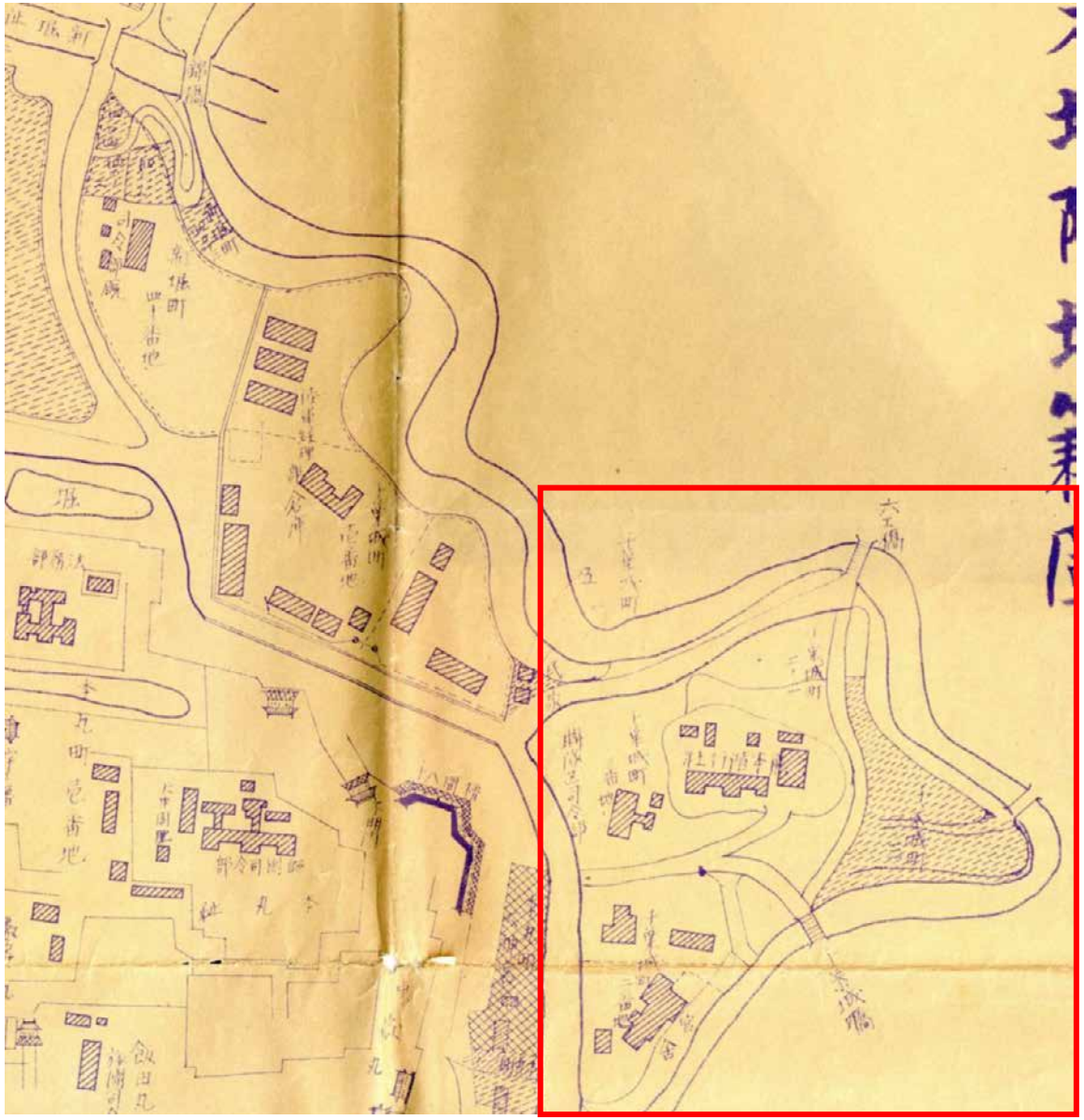
千葉城地区の変遷

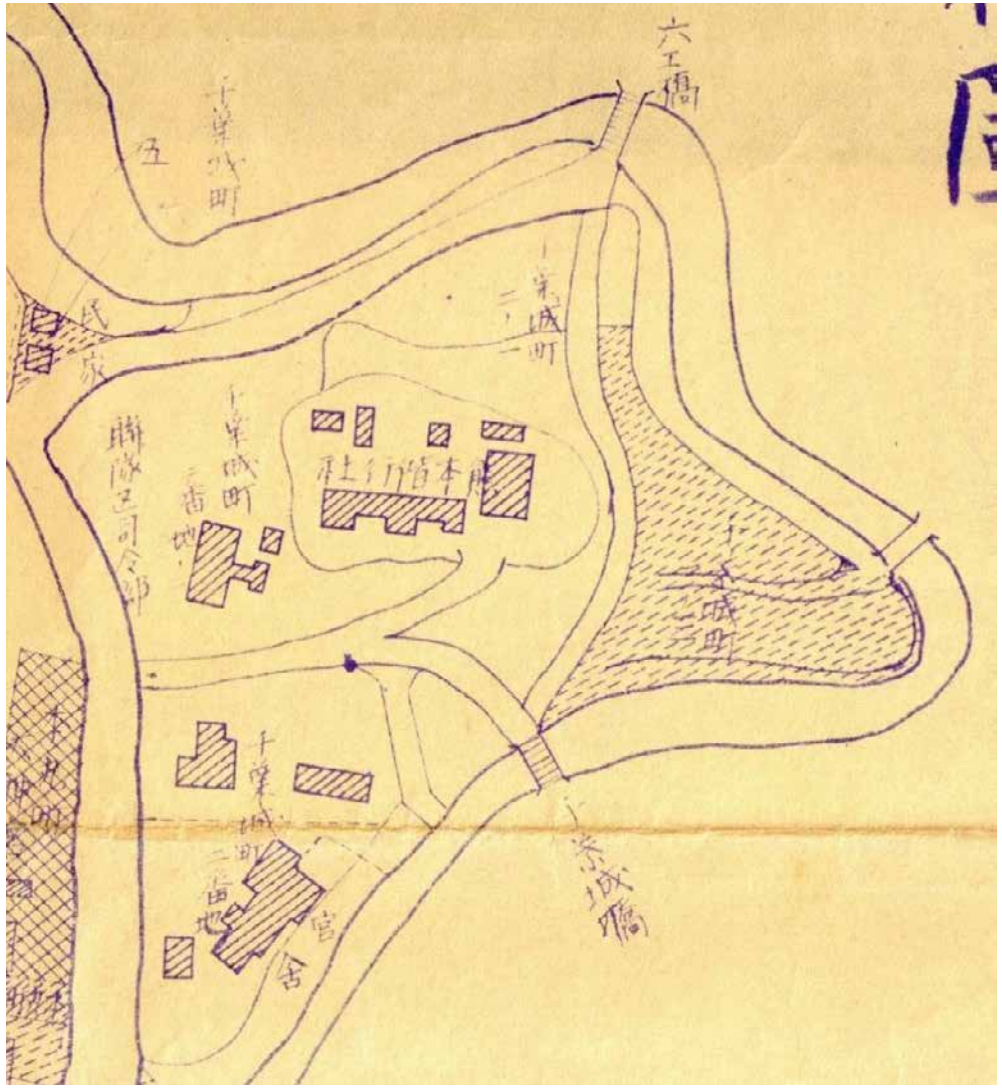
昭和3年（1928）
南から見た千葉城（熊本市蔵）

昭和6年（1931）以降
偕行社（熊本市歴史文書資料室蔵）

NHK跡地　昭和4年（1929）偕行社落成
※このとき、坂の整備も実施か

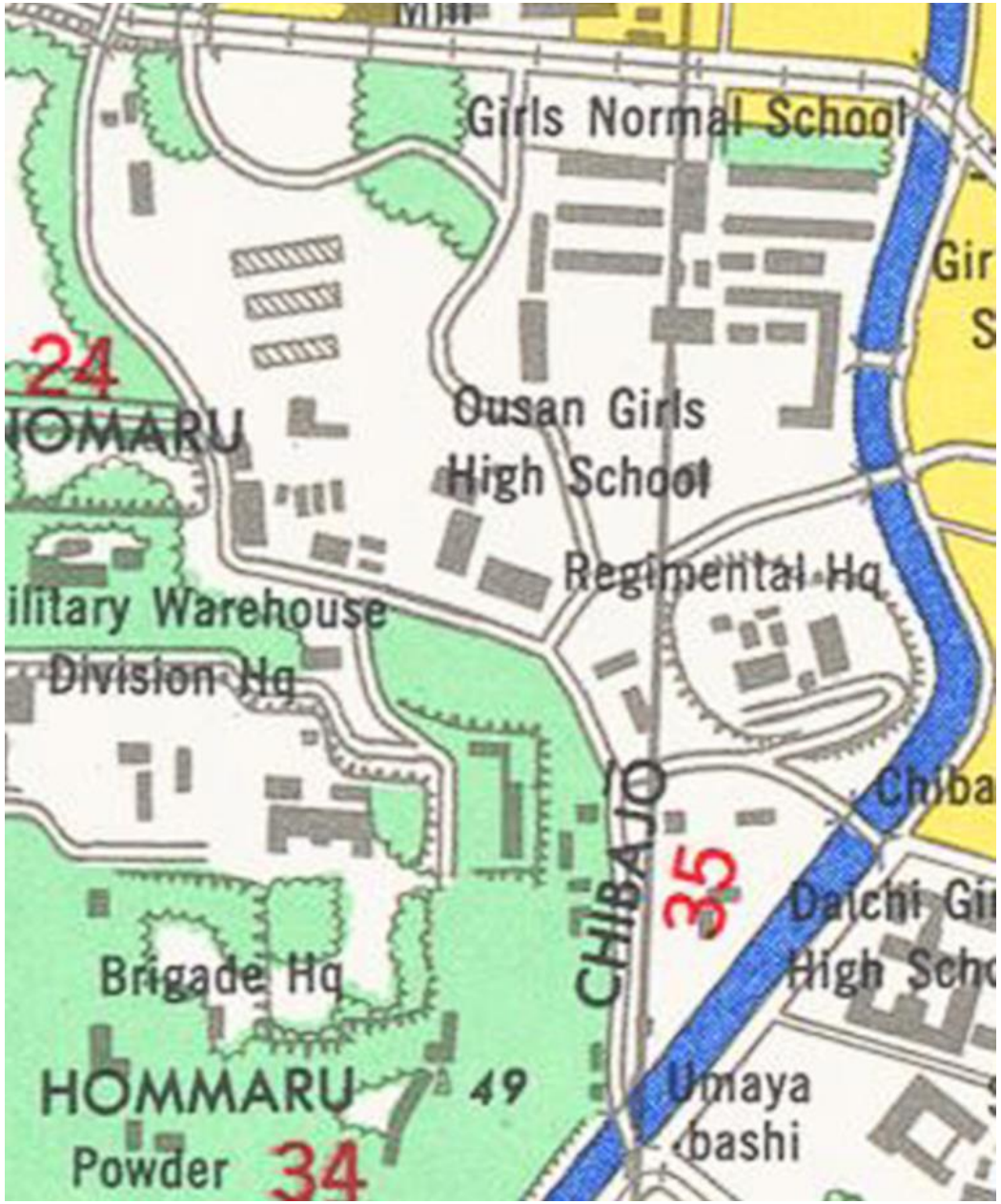
千葉城地区の変遷





昭和8年（1933）
熊本城阯地籍図（熊本市蔵）

千葉城地区の変遷



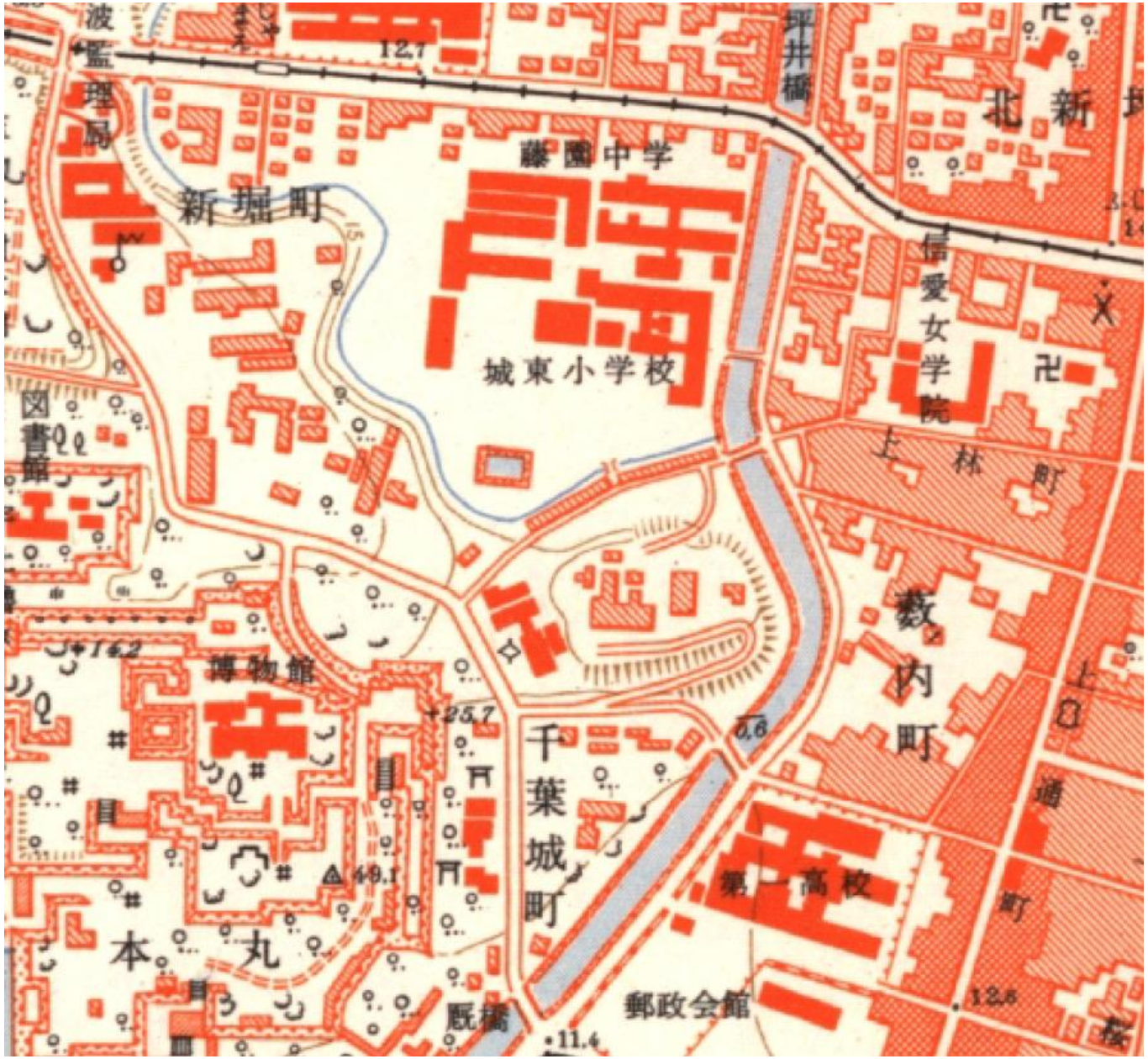
昭和12年（1937）坪井川の改修

昭和20年（1945）
Japan City Plan Kumamoto（テキサス大学所蔵）

千葉城地区の変遷

昭和22年（1947）航空写真（国土地理院）

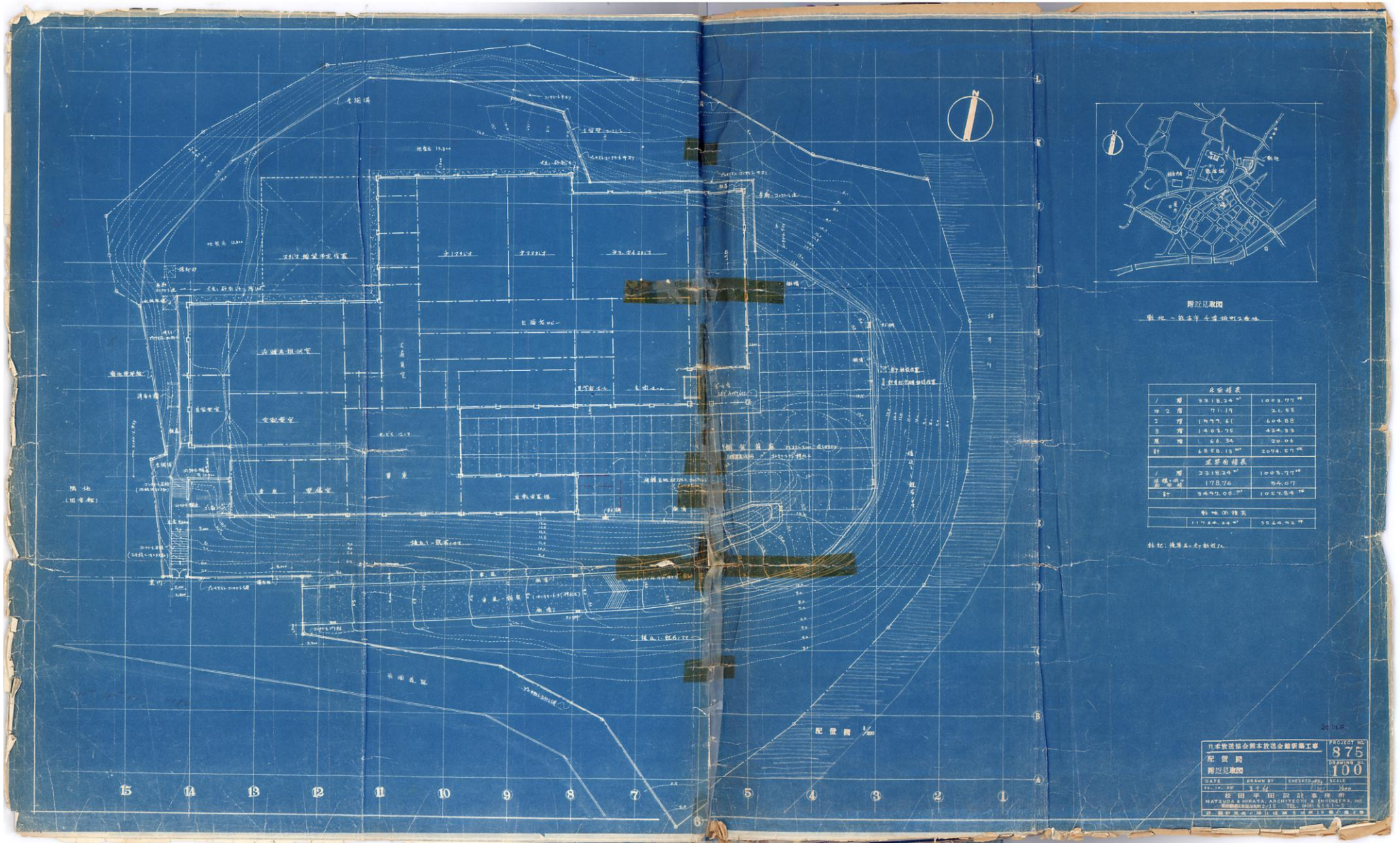
千葉城地区の変遷



NHK跡地
昭和27年（1952）教育研究所（教育センター前身）が旧偕校社別館に移転
→昭和36年（1961）NHK熊本放送会館新築

昭和34年（1959）測量
国土地理院発行　1万分1地形図「熊本東北部」

千葉城地区の変遷

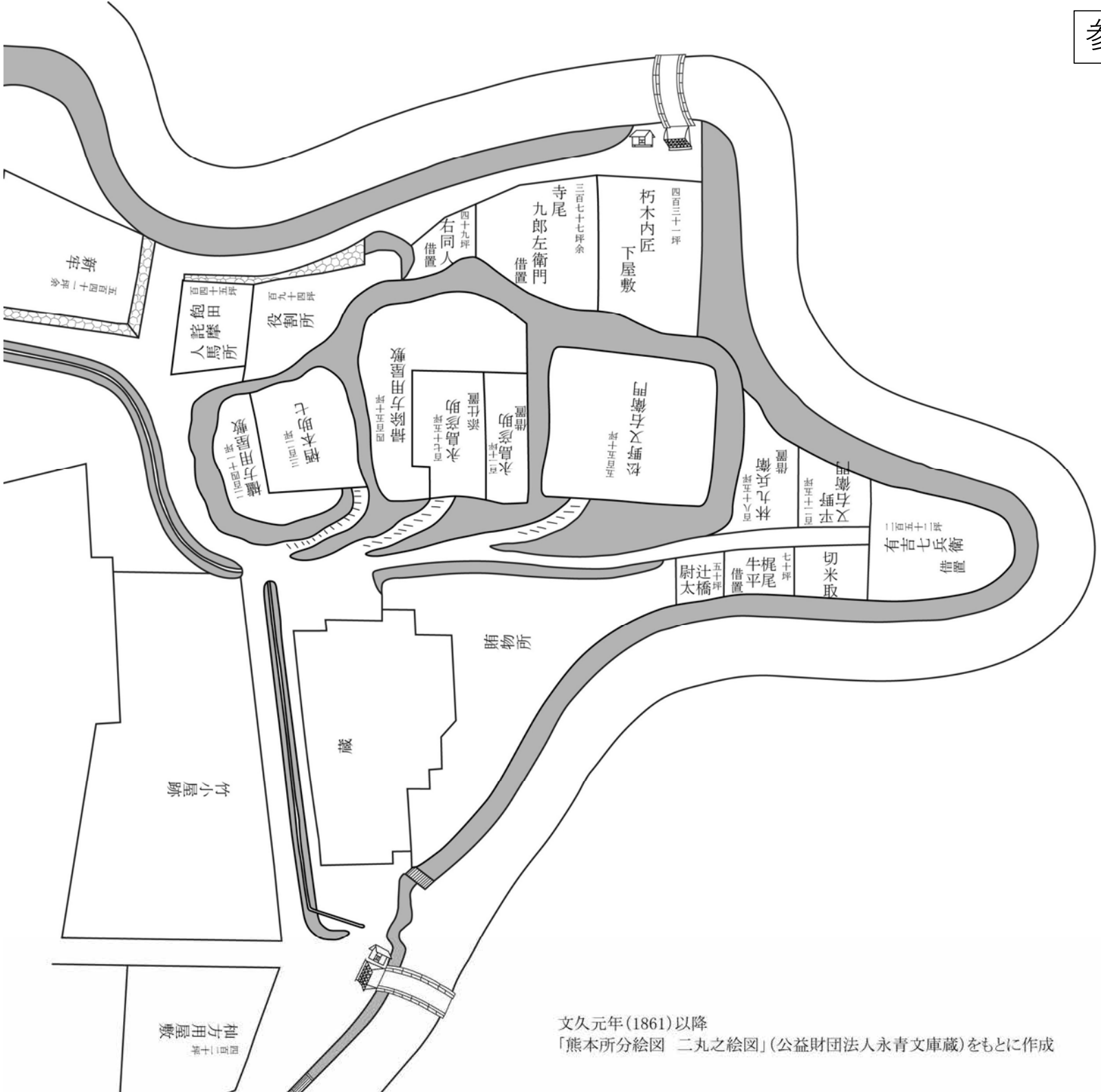


昭和36年（1961）放送会館新築配置図

参考資料2-2

文政元～10年（1818～27）
「御土居絵図　上林ヨリ藪内橋迄」（熊本県立図書館蔵）をもとに作成

参考資料2-3

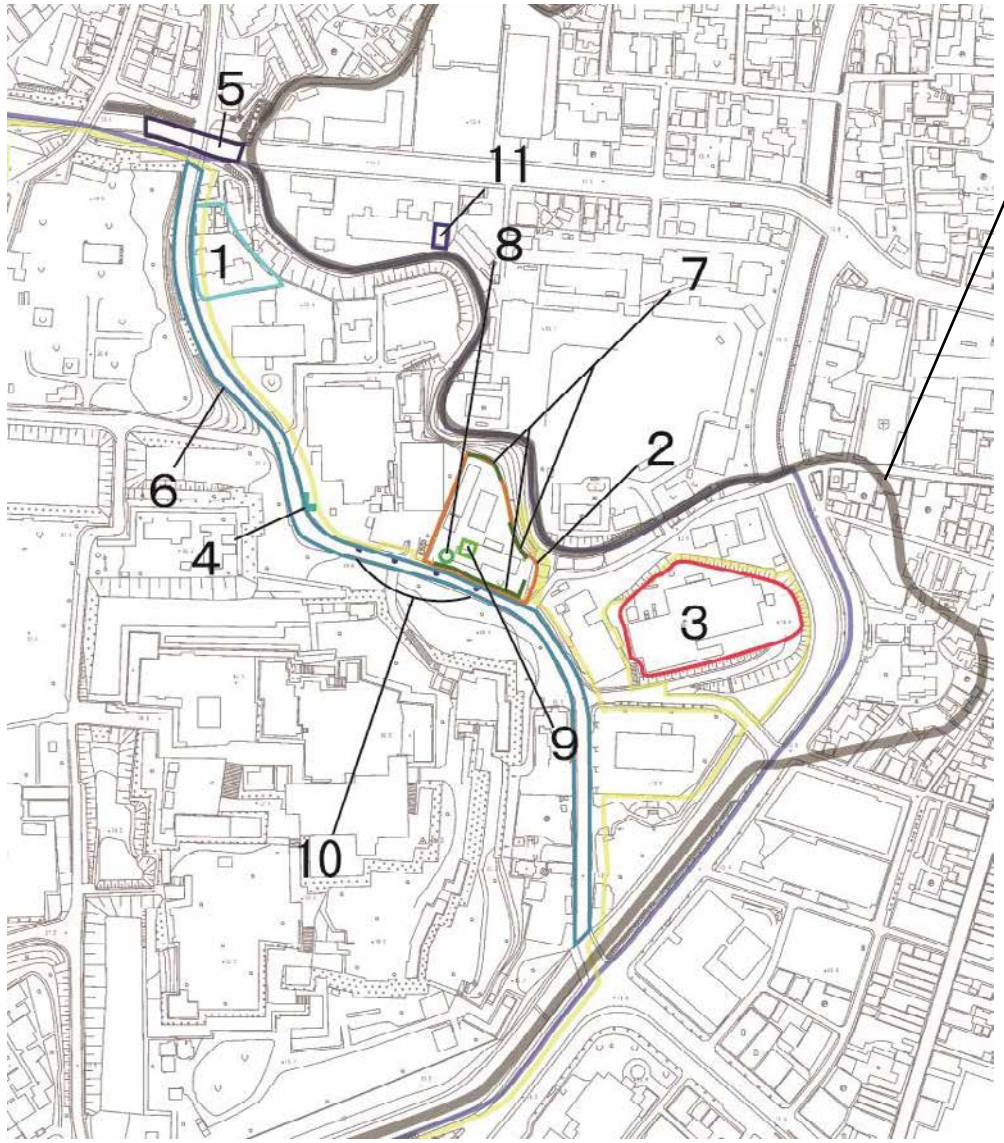


文久元年(1861)以降
「熊本所分絵図　二丸之絵図」(公益財団法人永青文庫蔵)をもとに作成

参考資料３

千葉城地区調査・工事履歴

昭和28年度～昭和49年度



1.水害被害者用仮宿舎新築工事（S28）

2.済生会熊本病院宿直室・便所増築工事（S29）

3.NHK建設に伴う調査（S37）

4.道路新設による一部石垣撤去（S42）

5.県道天水熊本線歩道新設工事（S46）

6.四方寄熊本線歩道新設工事（S46）

7.金網撤去工事（S47）

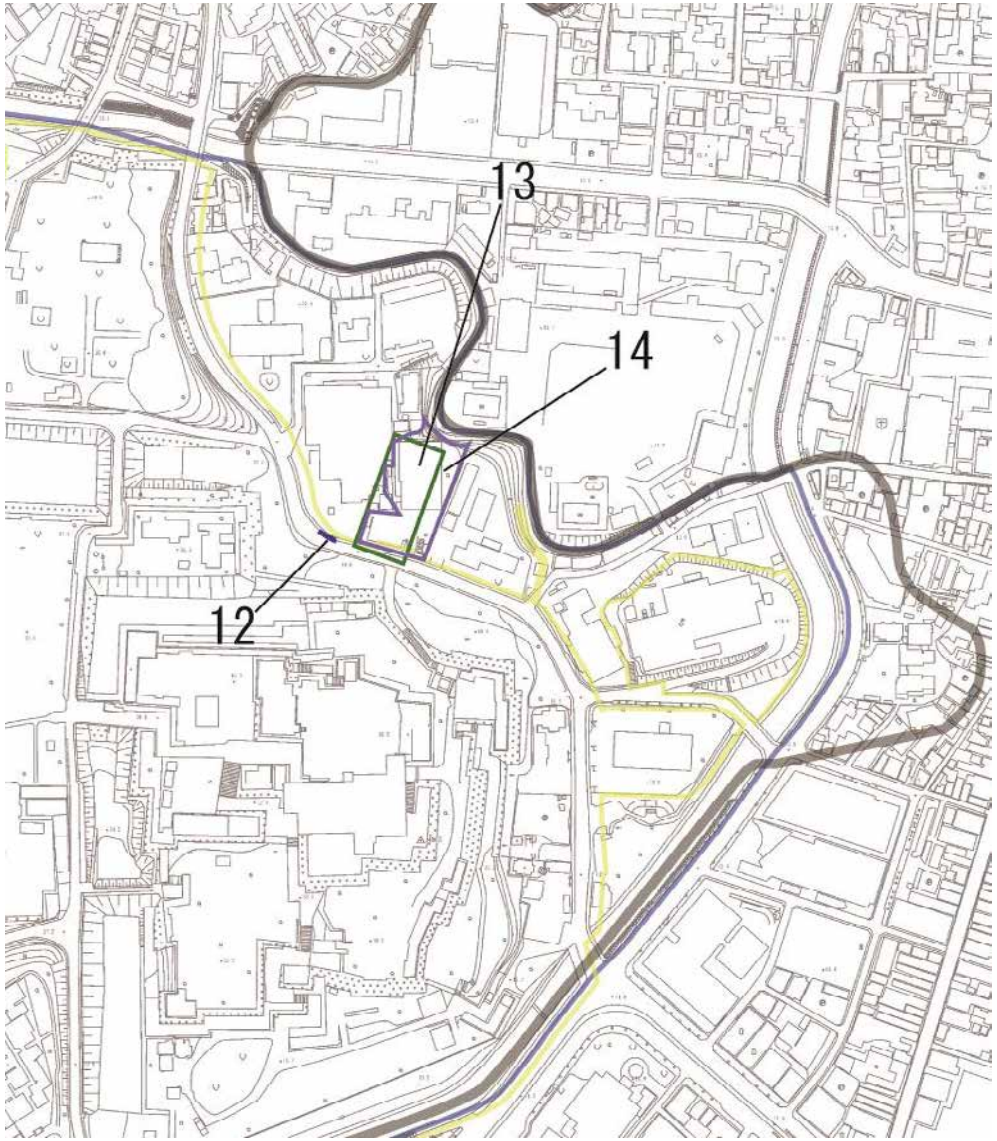
8.千葉城跡石垣一部撤去工事（S47）

9.建物解体撤去工事（S47）

10.電柱移設工事（S49）

11.旧坪井川畔遺跡発掘調査（S49）

昭和50年度～昭和55年度

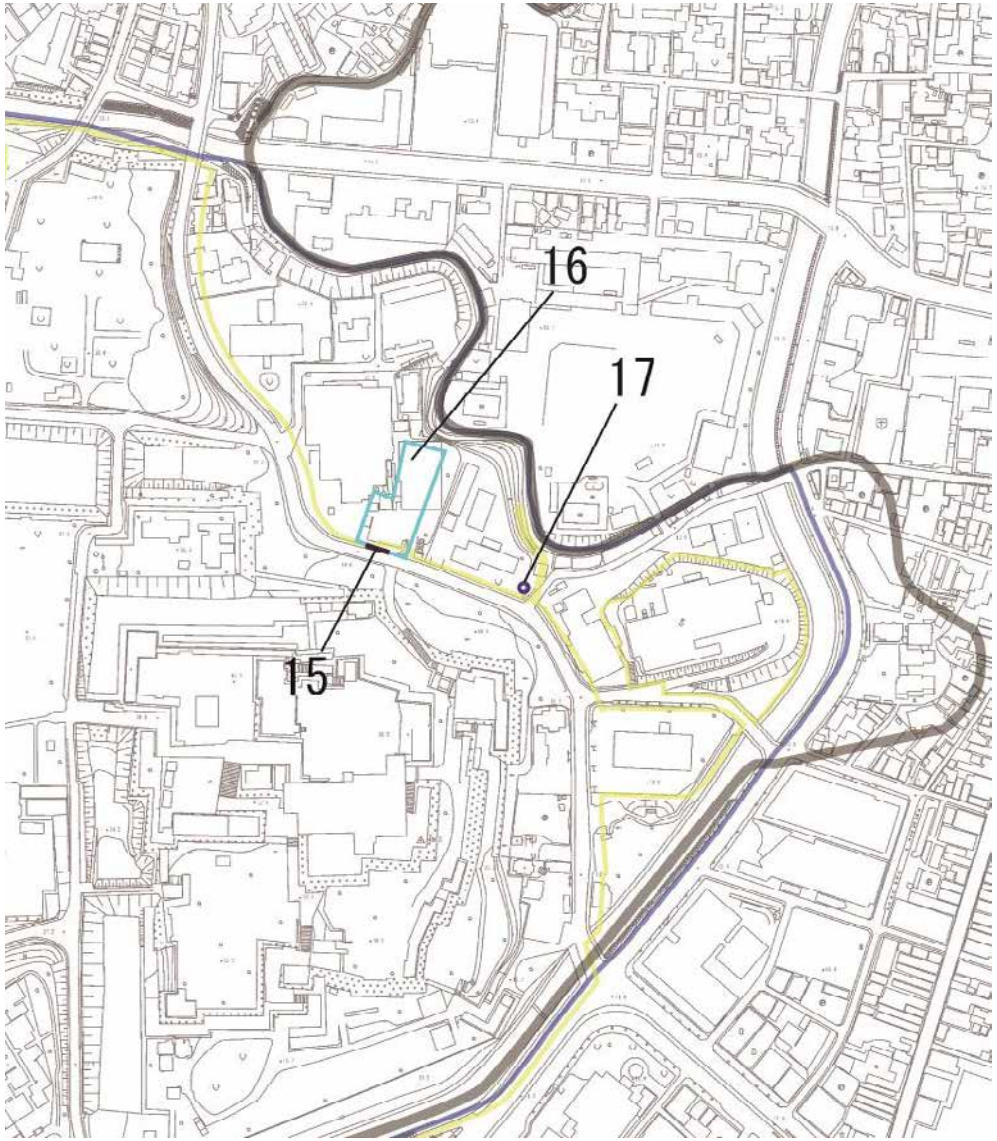


12.フェンス取替工事（S53）

13.塀撤去・樹木伐採工事（S55）

14.伝統工芸館建設に伴う事前調査（S55）

昭和56年度～昭和60年度

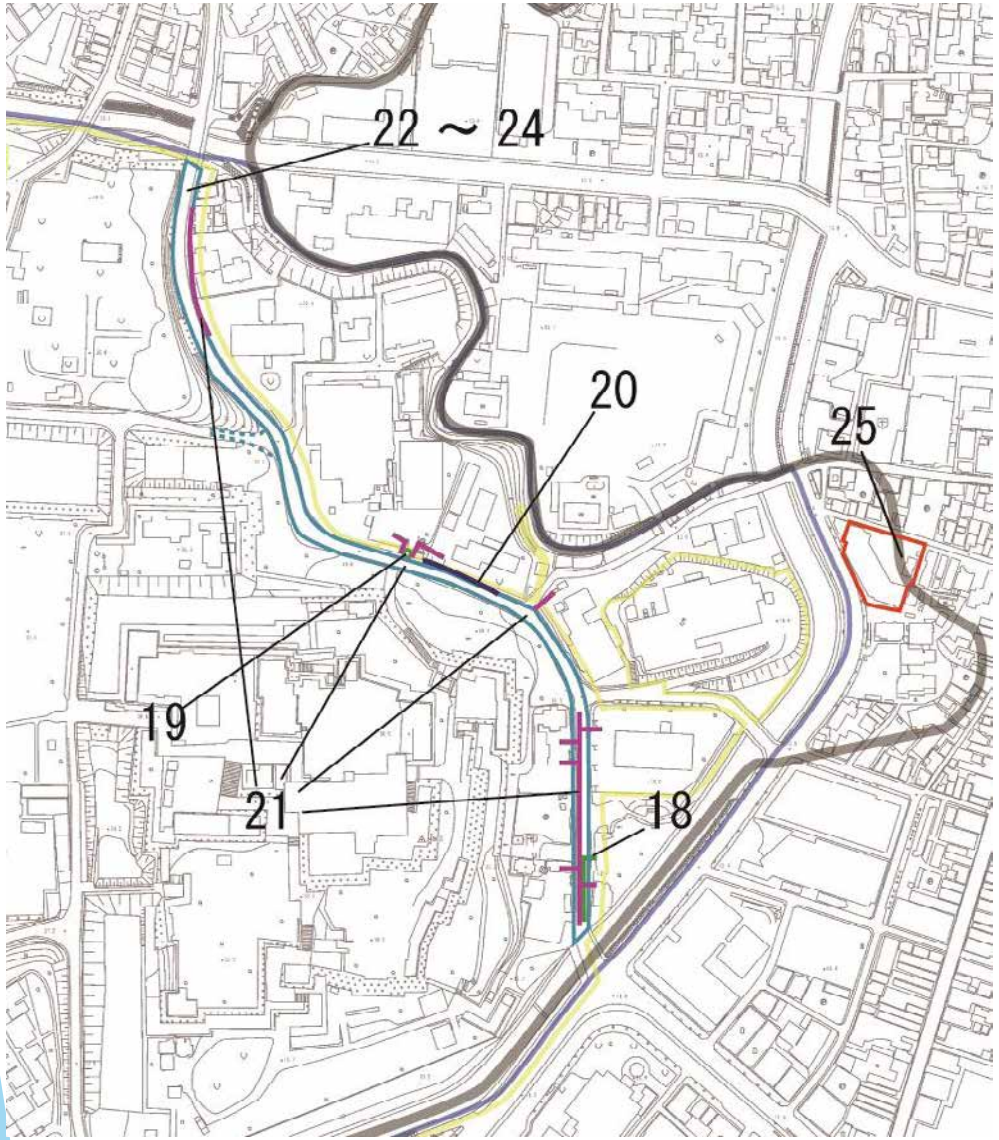


15.強風による倒木・石垣一部崩壊（S56）

16.石垣の一部整備工事（S56申請）

17.石垣補修工事（S57）

昭和61年度～平成元年度



18.電線地下埋設工事（S61）

19.案内標識設置工事（S61）

20.ガス管埋設工事（S62）

21.電話線埋設工事（S62）

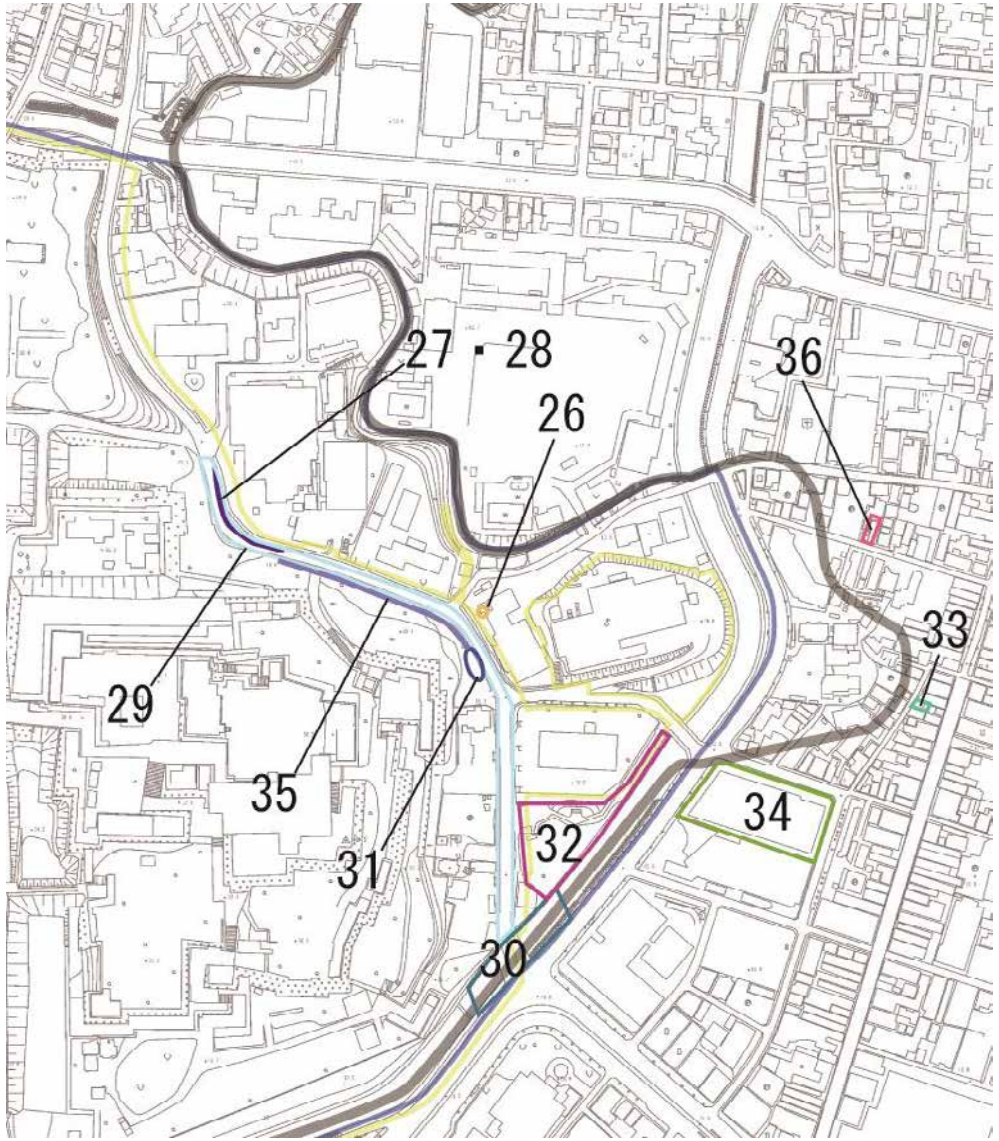
22.電線埋設工事（S62）＊実線部分

23.電話線埋設工事（S62～S63）＊実線＋破線部分

24.歩道改良・新設照明設置工事（S63）＊実線部分

25.建物建設に伴う試掘調査（H1）

平成2年度～平成19年度



26.県立美術館分館改修に伴う発掘調査（H3）

27.玉川水路改修工事（H6）

28.ポケットパーク設置工事（H7）

29.県道四方寄熊本線歩道部既設石張舗装布設替工事（H10）

30.坪井川河床安定化工事（H11）

31.玉川蓋架け工事（H12）

32.銅像建設に伴う確認調査（H12）

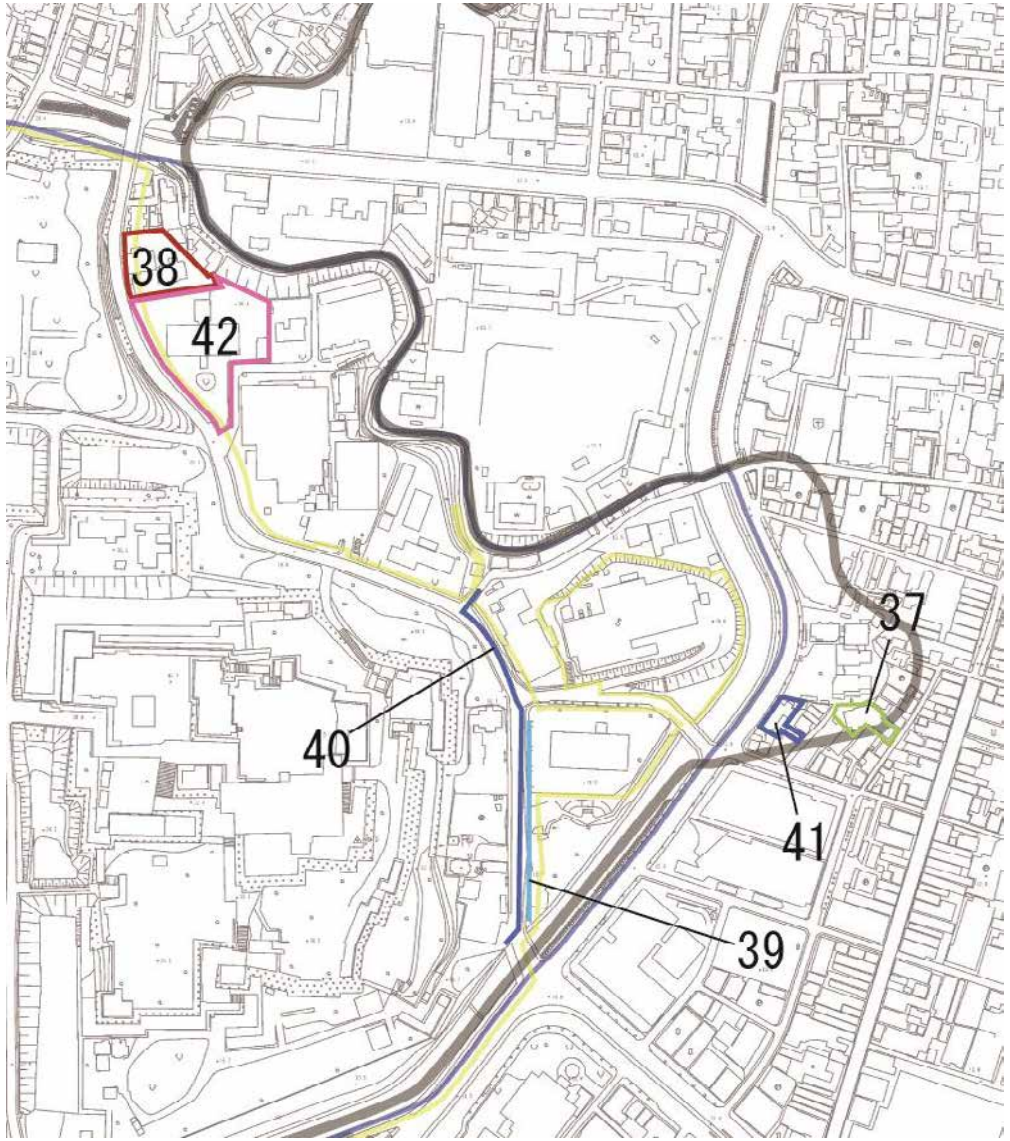
33.店舗建設に伴う確認調査（H13）

34.老人ホーム・商業施設建設に伴う確認調査（H14）

35.園路整備工事（H15）

36.店舗建設に伴う確認調査（H15）

平成20年度～平成27年度



37.店舗建設に伴う確認調査（H21）

38.共同住宅建設に伴う確認調査（H22）

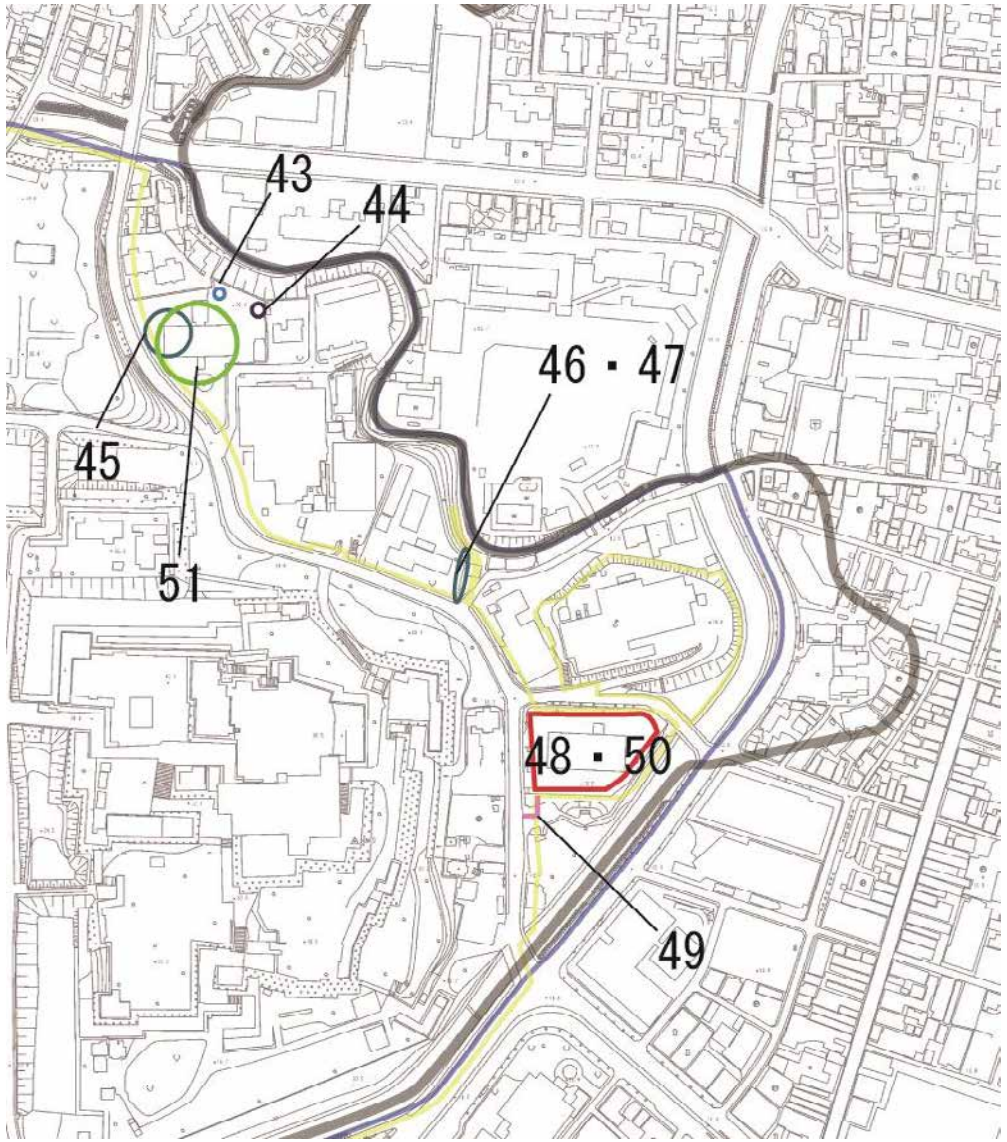
39.ガス管撤去及び新設工事（H22）

40.下水管・マンホール建設工事（H26）

41.共同住宅建設に伴う確認調査（H26）

42.家庭裁判所新庁舎増築に伴う確認調査（H27）

平成28年度～平成30年度



43.家庭裁判所平板載荷試験用掘削工事（H28）

44.家庭裁判所境界ブロック壁設置工事（H28）

45.家庭裁判所存在状況確認調査（H28）

46.旧国税石垣崩落部分の法面成形に伴う確認調査（H28）

47.旧国税石垣背後の法面削平工事（H28）

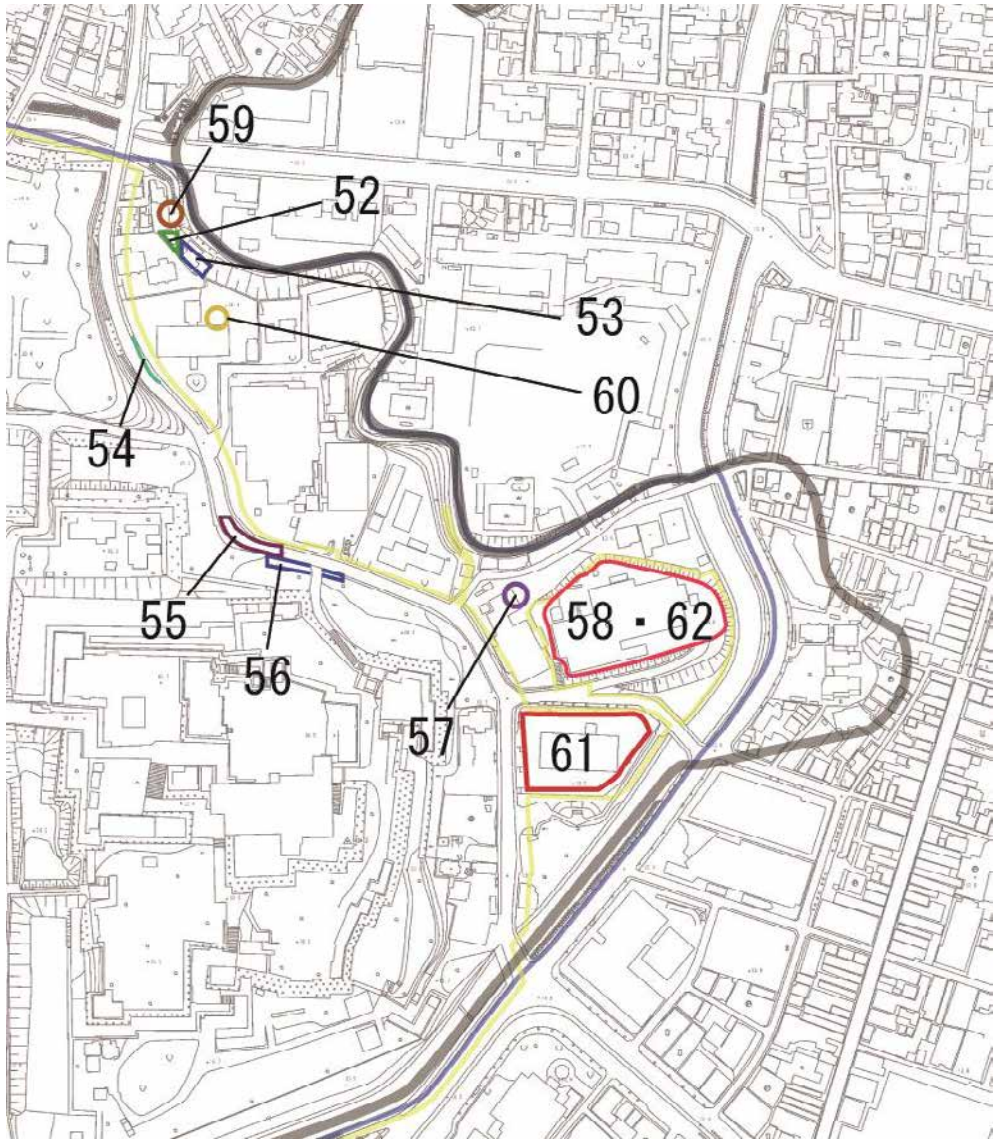
48.JT解体工事に伴う立会調査（H28）

49.高橋公園高圧ケーブル新設・切替工事（H29）

50.JT解体工事に伴う立会調査（H29）

51.家庭裁判所既存自転車置場撤去後新規自転車置場設置工事に伴う確認調査（H30）

令和元年度～令和3年



52.個人住宅建設に伴う確認調査（R1）

53.個人住宅建設に伴う確認調査（R1）

54.歩道舗装打替工事（R1）

55.歩道拡幅工事（R1）

56.歩道拡幅工事（R1）

57.県立美術館分館照明設備その他電気設備改修工事（R2）

58.NHK解体撤去工事（R2）

59.市道千葉城町第3号線の石垣補強に伴うボーリング調査（R2）

60.家庭裁判所庁舎増築に伴う存在状況確認調査（R2）

61.敷地整備工事（R2)

62.雨水排水施設設置・法面緑化工事（R3）

年度	地図番号	名称	区分	内容	着手日（発生日）	終了日	出典
S28	1	特別史跡名勝天然記念物現状変更等許可申請について(水害罹災者救済宿舎建設)	不明	水害による災害者救済仮宿舎新築	S28.7.15	S28.9.31	文化財関係文書綴
S29	2	文化財の現状変更について(済生会熊本病院宿直室･便所の増築工事)	不明	済生会隈本病院宿直室・便所その他の増築工事	S29.8	約75日間	文化財関係文書綴（教社第7号許可）
S37	3	NHK建設に伴う発掘調査	発掘調査	建物基礎作業に併行して、敷地の拡張中横穴が発見され、調査を実施。合計10基の横穴が発見。副葬品がなく年代決定は困難だが第５号横穴前庭部出土の有蓋付壷型土器をはじめと遺物と他の類例から7世紀中葉と判断。（今年度出土遺物が熊本博物館に収蔵されていることを確認） また、横穴群の調査中にあらたに横穴古墳が発見され、現地踏査を実施。防空壕ではないかという説もあるが、報告では千葉城の抜け穴と判断している。	S37.3	不明	熊本市北部地区文化財調査報告（熊本市教育委員会　1971）
S42	4	道路新設による一部石垣の撤去	不明	道路の線形改良と歩道の設置に伴い、武家屋敷区画の一部を撤去	S42.8.15	S42.10.31	S42熊本城跡現状変更（九建熊発第1854号申請）
S46	5	県道天水熊本線歩道新設	不明	石垣を10㎝のコンクリートで張るため、歩道より下の石垣が隠れるが、新しい石垣であるので問題ないとの判断（熊本県判断）。	S46.9.3	S46.12.21	S46史跡熊本城関係その2（委保第4の927号許可）
S46	6	四方寄熊本線の歩道新設	不明	水路（史跡名称玉川）の下流一部に石積芝張コンクリートをしてPC板を乗せ歩道巾1.5mを又、上流土羽法面水路部はコンクリート擁壁を築造してベタ打ちコンクリート歩道1.2mを施行し、側溝のある部分については縁石ブロックを並べて巾1.2mとして路面嵩上をせずに施行	S47.1.28	S47.3.31	S46史跡熊本城関係その2（委保第4の1056号許可）
S47	7	金網撤去等について	不明	①石垣上の金アミが腐蝕破損して危険状態にあるので、撤去して植樹する ②敷地の高低差が、平均8㎝くらいあり危険状態のため石垣を構築して「フェンス」網を新設する	S48.3.20	S48.3.24	S47現状変更（熊本城関係）（委保第4の787号許可）
S47	8	千葉城跡石垣の一時撤去	不明	建設用資材の搬入に支障があるため、一時石垣を撤去する。工事終了後に復旧。	S47.8.17	S48.3.20	昭和47年度現状変更（熊本城関係）（委保第4の890号許可）
S47	9	建物解体撤去について	不明	老朽化はなはだしく危険な建物で利用価値がないため撤去	S47.6.27	S47.6.30	S47現状変更（熊本城関係）（委保第4の452号許可）
S49	10	電柱移設	不明	電柱4本を歩道端に移転する(歩道中央近くにあるため歩行者に不便.市役所-京町間県道)	S49.6	S49.6.30	S48.49国指定文化財現状変更（委保第5の677号許可）
S49	11	旧坪井川畔遺跡発掘調査	発掘調査	S46会館の社会保険会館（S49に厚生年金会館と改称）がS49に増築を計画。工事前に発掘調査を実施し、記録に残すことに。東側工事部分で明治以降の所産と思われる布積の石垣が検出された。	S50.1.8	S50.1.21	旧坪井川畔遺跡発掘調査報告書（熊本城調査研究会　1976）
S53	12	フェンス取替	不明	フェンスの基礎はそのままにして上部のみ取り換える	S54.2.6	S54.2.10	S53国指定文化財現状変更　永久（委保第4の15号許可）
S55	13	塀撤去及び樹木伐採	不明	既設の塀(金網、コンクリート支柱)撤去			55°現状変更（熊本城その他）（委保第4の39号許可）
S55	14	熊本県伝統工芸館建設に伴う発掘調査	発掘調査	熊本県伝統工芸館開設のため、事前の発掘調査を実施。第一次造成層（4層）上位に享保元年の火災に特定される焼土層が検出。2層は享保元年の大火後に再度整地して形成されたと推定される第二次造成層。遺構は排水溝・井戸など、遺物は瓦が出土している。	S55.7	S55.9	総括報告書第3分冊

S56	15	熊本城跡の一部き損届(樹木･石垣)について	き損	熊本県伝統工芸館敷地の石垣(特別史跡熊本城跡)の上にある立木(榎)が昭和57年3月15日13時30分頃強風のため倒伏し石垣の一部が崩落	S57.3.15	ー	S57国指定文化財き損・修理届（商政第34号申請）
S56	16	石垣の一部整備	発掘調査	伝統工芸館入口通路西側の石垣を撤去、拡幅工事	不明	不明	昭和56年度国指定文化財現状変更№2（商政第582号申請）
S57	17	石垣補修	不明	集中豪雨により石垣が倒壊寸前となったため	S57.10.22	S57.11.26	S57 現状変更熊本城（委保第4の734号許可）
S61	18	電線地下埋設等	不明	電柱・電線を地中化	S61.10.8	S62.1.20	61　現状変更　熊本城（委保第4の800号許可）
S61	19	案内標識設置	不明	伝統工芸館入口に標識を設置(歩道内)	S61.12.20	S62.3.13	61　現状変更　熊本城（指令教文第12号許可）
S62	20	ガス管埋設工事	不明	熊本市教育センター新設に伴うガス管新設工事	S62.6.19	S62.7.20	62　現状変更　熊本城1（委保第4の440号許可）
S62	21	電話線埋設工事	立会	電柱撤去30本､ハンドホール新設10個、架空ケーブル撤去1553.0ｍ、管路新設1351.9ｍ、蓋高調整1個	S63.2.12	S63.4.12	62　現状変更　熊本城1（委保第4の485号許可）
S62	22	電線埋設工事	発掘調査	工事前に事前の試掘調査を実施。工事の際は熊本市職員が立会。電柱を撤去し地下に埋設	S63.1.5	S63.3.31	62年度　現状変更　熊本城Ⅱ（委保第4の980号許可）
S62	23	電線埋設工事	立会	電柱・電線を地中化	S63.2.15	S63.4.20	S62国指定文化財現状変更等の許可綴№3（委保第4の1060号許可）
S63	24	県道四方寄-熊本線の歩道改良･新設照明灯設置	立会	歩道新設・改良、緑地帯の整備、歩道照明灯の設置	不明	不明	S63国指定文化財現状変更等許可綴№2（委保第4の1018号許可）
H1	25	熊本城跡試掘	発掘調査	申請地は坪井川旧河道にあたるため、試掘調査を実施　遺構検出されず	H2.3.7	H2.3.7	処理票H1-0076
H03	26	熊本県立美術館分館の改修工事に伴う発掘調査	発掘調査	集水桝状遺構1基、土坑10基以上、礎石の根石・柱穴などが検出されている。	H3.10.17	H3.11.2	総括報告書第3分冊
H06	27	玉川水路改修工事	立会	棒庵坂下から不開門下まで熊本産雑石積(延長125ｍ)に整備	H6.6.10	H6.8.27	H6「熊本城跡」現状変更「終了届」綴（国）（委保第4の509号許可）
H07	28	ポケットパークの設置	立会	既存谷積石垣(安山岩)を1.6ｍ幅で現状変更し、歩道(県道)から敷地内への進入路(歩道幅1.6ｍ)を設置する	H7.8.10	H7.8.30	H7熊本城現状変更　終了竣工届綴平成7年度（委保第4の746号許可）
H10	29	県道四方寄熊本線歩道部既設石張舗装布設替	不明	歩道部既設石張舗装の布設替	H11.1.11	H11.7.30	平成10年度特別史跡熊本城跡現状変更（指令教文第17号許可）
H11	30	坪井川河床安定化工事	不明	河床の異常洗堀により熊本城跡側の石積工等が倒壊する危険性があるため	H12.3.1	H12.3.31	H12国指定史跡現状変更H12（指令教文第24号許可）
H12	31	玉川蓋架け工事	不明	県立美術館前横断歩道より下流へ17.9ｍに蓋を架け県道歩道と一体化を図る　城内側が急傾斜となるため防護柵(H0.6m)を設置	許可あり次第	H12.3.31	H12国指定史跡現状変更H12（12委庁財第4の55号許可）
H12	32	銅像建設に伴う確認調査	発掘調査	2層から近世の瓦・陶磁器が出土　トレンチからは遺構確認されず。	H12.1.11	H12.1.11	総括報告書第3分冊

H13	33	熊本城跡遺跡群確認調査	発掘調査	申請地は絵図では武家屋敷にあたるため、トレンチを1本設定し土層を確認。　1層：かく乱層　2層：旧表土（近世以降の陶磁器類含む） 3・４層：遺物なし（本来河岸段丘低位面での遺構確認面となる褐色砂層よりも下位に堆積）　3層では建造物に伴う遺構と思われる土坑などが検出。　掘削深度が3・4層に達するため、再度確認調査の必要ありと判断される。	H13.12.6	H13.12.6	処理票H13-0435
H14	34	熊本城跡遺跡群存在状況確認調査	発掘調査	有料老人ホーム・商業施設建設のため、存在状況確認調査を実施。申請地は近世には侍屋敷、近代には熊本第一高等女学校が存在。また、坪井川を挟んだ対岸には横穴群が存在。調査の結果、近世屋敷跡に関連する遺構が検出された。中世以前の遺構が存在しないとは断言できないため、今後工事の影響が地下50㎝の遺跡に及ぶ場合には、再度事前の確認調査が必要。	H14.9.4	H14.9.6	処理票H14-存037
H15	35	園路整備工事	立会	県立美術館分館前から不開門までの園路舗装等　園路整備(150m)･園路舗装･空石積工･フェンス設置･照明灯設置	H16.2.1	H16.3.31	H15特別史跡熊本城跡の変状変更等許可申請関係（15委庁財第4の1267号許可）
H15	36	熊本城跡遺跡群確認調査	発掘調査	店舗建設に伴う確認調査。トレンチを1本設定し、土層・遺構の検出を実施。遺跡は存在していない可能性があると判断。身長工事で対処してよいと判断。	H16.3.1	H16.3.1	処理票H15-0708
H21	37	熊本城跡遺跡群確認調査	発掘調査	店舗建設に伴う確認調査。トレンチを2本設定し、土層を確認。埋蔵文化財の存在は認められず。	H21.4.13	H21.4.13	処理票H21-0012
H22	38	共同住宅建設に伴う確認調査	発掘調査	共同住宅建設のため、存在状況確認調査を実施。1b層は江戸時代の整地層と判断されている。遺構は確認されず。	H22.9.22	H22.9.22	総括報告書第3分冊
H22	39	ガス管撤去及び新設工事	不明	高橋公園前ガス管取替に伴い重機等により掘削　新設ガス管(埋設深さ0.5～0.8m）	不明	不明	現状変更申請等22〈特別史跡熊本城跡②〉（22受庁財第4の2052号許可）
H26	40	下水道管及びマンホール埋設	立会	熊本城稲荷神社前に設置されている既存マンホールポンプ場に隣接して新規マンホールポンプ場を建設､ポンプ場より排水管を埋設する 玉川護岸石積を確認（調査結果報告あり）	H26.7.22	H26.12.19	現状変更申請等26〈特別史跡熊本城跡〉（26受庁財第4の458号許可）
H26	41	熊本城跡遺跡群確認調査	発掘調査	マンション建設に伴う確認調査。申請地は武家屋敷があった地域。時期不明の土坑・近代のごみ穴を検出。近世・近代陶磁器も出土。近世の生活面はⅤ層上面と想定されるものの、近世遺構の検出はできず。慎重工事で対応。	H27.10.24	H27.10.24	処理票H26-0465
H27	42	熊本家庭裁判所新庁舎増築に伴う確認調査	発掘調査	新庁舎増築のため存在状況確認調査を実施。トレンチを3本設定し、土層の堆積状況と遺構の存在状況を確認。3層上面、4層上面で遺構検出を行われたものの確認されず。3トレンチ3層から17世紀の陶磁器が出土。	H27.5.25	H27.5.28	総括報告書第3分冊
H28	43	家庭裁判所平板載荷試験用掘削	立会	瓦片・レンガ片出土。全て現代に堆積した土層であると判断	H29.3.10	H29.3,10	熊本城調査研究センター年報3号
H28	44	熊本家庭裁判所境界ブロック壁設置工事	立会	遺構・遺物確認されず	H28.12.2	H29.1.14	熊本城調査研究センター年報3号

H28	45	熊本家庭裁判所存在状況確認調査	発掘調査	江戸時代後期の遺物を含む造成土堆積、土坑検出。保存対象と判断	H29.1.7	H29.1.12	熊本城調査研究センター年報3号
H28	46	旧熊本国税局石垣崩落部分の法面整形に伴う確認調査	発掘調査	江戸時代以降の造成・整地に伴うと思われる二次堆積土層を確認。土坑検出。近代・近世の瓦・陶磁器など出土。埋蔵文化財に該当するため工事の際は事前の本調査の必要あり	H28.12.12	H29.1.20	熊本城調査研究センター年報3号
H28	47	旧熊本国税局石垣の背後の法面削平工事	立会	事前の立会調査で江戸時代後期の造成土、近世初頭の土坑などを検出。工事前の本調査が必要であると判断されたが、計画変更を行い削平面積を大幅に縮減したことで本調査は実施せず、工事立会で対処することに。	H29.3.28	H29.3.31	熊本城調査研究センター年報3号
H28	48	日本たばこ産業（JT）解体工事立会	立会	確認された土層は単一層であり、河岸段丘低位面の基盤層となる褐色砂質土ブロック・軟質砂岩ブロック、コンクリート塊が混入している。工事は埋蔵文化財に対して影響がないことを確認。	H29.2.24	H29.3.15	熊本城調査研究センター年報3号
H29	49	高橋公園高圧ケーブル工事	立会	掘削工事は現代の土層に収まることを確認	H29.4.6	H29.4.10	熊本城調査研究センター年報4号
H29	50	日本たばこ産業（JT)解体工事	立会	H28年度にも立会調査を実施している。今回は敷地内建物外周部の立会調査。全体的に現代の客土が厚く堆積。	H29.4.13	H29.4.18	熊本城調査研究センター年報4号
H30	51	熊本家庭裁判所既存自転車置場撤去後新規自転車置場設置工事	発掘調査	Ⅰ層は現代の表土、Ⅱ層は大規模な造成土。工事は全て現代の土層に収まるもの。	H31.1.14	H31.1.15	熊本城調査研究センター年報5号
R1	52	千葉城町個人住宅建築に伴う確認調査	発掘調査	1～4層までは近代～現代の盛土、5層が地山。申請地建物範囲には埋蔵文化財は確認されず	R1.5.8	R1.5.8	熊本城調査研究センター年報6号
R1	53	千葉城町個人住宅建築に伴う確認調査	発掘調査	遺物・遺構確認されず。全て客土と判断される	R1.10.30	R1.10.30	熊本城調査研究センター年報6号
R1	54	一般県道四方寄線歩道舗装打替えに伴う工事立会	立会	遺構・遺物確認されず。既存の擁壁設置に伴う工事範囲内で掘削が収まることを確認	R2.2.17	R2.2.17	熊本城調査研究センター年報6号
R1	55	一般県道四方寄線歩道拡幅工事	立会	歩道拡幅工事に伴い支障する既設構造物の撤去後、擁壁、タイル舗装及び転落防止柵設置。　既設舗装等の撤去は遺構に影響がない範囲で施工。擁壁は掘削を行わず、既設地盤面上に設置	R1.8.9	R1.10.24	文化財現状変更申請・その他届出関係（平成31年度）（31受庁財第4号の157許可）
R1	56	一般県道四方寄線歩道拡幅工事	立会	旧歩道と側溝整備の掘方内の土層を確認。	R1.9.9	R.9.10	熊本城調査研究センター年報6号
R2	57	熊本県立美術館分館照明設備その他改修電気設備工事	立会	遺物・遺構検出されず。	R2.9.11	R2.9.11	熊本城調査研究センター年報7号（予定）
R2	58	ＮＨＫ熊本放送会館撤去解体工事	立会	江戸時代の遺構面は確認できず。敷地南西部分で地表下1.5mに火砕流を確認。	R3.1.13	R3.3.24	熊本城調査研究センター年報7号（予定）
R2	59	市道千葉城町第３号線の石垣補強に伴う地質調査	地質調査	平成28年熊本地震の影響により、市道千葉城町第3号線の石垣補強工事が必要となったため、工事方法検討のためのボーリング調査を実施。現地表面下3mは砂礫が混ざる砂質シルト層、その下4mの厚さで火山灰粘性土が確認される。さらにその下11.7mの厚さで阿蘇火砕流堆積物が確認される。	R2.10.27	R2.10.27	熊本城調査研究センター年報7号（予定）

R2	60	家庭裁判所確認調査	発掘調査	新庁舎増築に伴い、存在状況確認調査を実施。東に向かい傾斜する地形の変化を確認。近代の土坑・土管・柱穴、近世の土坑が検出。 近代の瓦・陶磁器出土。	R2.5.12	R2.8.26	熊本城調査研究センター年報7号（予定）
R2	61	敷地整備工事	立会	熊本城復旧のための資材置き場を整備するため、盛土を実施。	R2.6.12	R3.3.18	文化財現状変更・その他届出関係（令和2年度）（指令（文化財）第15号許可）
R3	62	雨水排水施設設置・法面補修工事	立会	2021年5月17日の大雨以降、土砂流出・雨水滞水・法面洗堀が発生しているため、遺構保護のための応急措置として雨水排水施設の設置と旧NHK建物建設及び撤去に伴う法面緑化工事を実施。	R3.6.18	工事中	文化財現状変更・その他届出関係（令和3年度）（指令（文化財）第23号許可）